

北海道議会時報

令和5年第4回定例会
決算特別委員会（令和4年度）

北海道議会議事事務局

も く じ

議会日誌	1
令和5年度補正予算の概要	2
定例会	
概要	4
本会議	5
提出案件	10
意見案	12
請願	18
委員会	
議会運営委員会	19
常任委員会	22
総務委員会	
総合政策委員会	
環境生活委員会	
保健福祉委員会	
経済委員会	
農政委員会	
水産林務委員会	
建設委員会	
文教委員会	
特別委員会	30
産炭地域振興・エネルギー調査特別委員会	
北方領土対策特別委員会	
新幹線・総合交通体系対策特別委員会	
人口減少問題・地方分権改革等調査特別委員会	
子ども政策調査特別委員会	
食と観光調査特別委員会	
北海道地方路線問題調査特別委員会	
予算特別委員会	35
決算特別委員会	42
資料	
令和5年提出案件の議決状況	50
令和5年請願の審査状況	50
令和5年議員又は委員会提出案件一覧	51
令和5年請願一覧	53
11月・12月の出来事	54

本会議及び委員会の詳細については、
会議録をご覧ください。



本書においては、便宜上、会派の名称を
次のとおり表記した。

自民党・道民会議	-----	自民
民主・道民連合	-----	民主
北海道結志会	-----	結志
公明党	-----	公明
日本共産党	-----	共産
維新・大地	-----	維新

議 会 日 誌

▶11月

- 7日(火) 各常任委員会
8日(水) 各特別委員会
※北海道地方路線問題調査
特別委員会を除く
9日(木) 決算特別委員会
(企業会計審査)
10日(金) 決算特別委員会第1・第2分科会
(各部所管審査)
13日(月) 決算特別委員会第1・第2分科会
(各部所管審査)
14日(火) 決算特別委員会第1・第2分科会
(各部所管審査)
15日(水) 決算特別委員会
(各分科委員長報告、総括質疑等)
21日(火) 議会運営委員会
27日(月) 議会運営委員会
各常任委員会
各特別委員会
28日(火) 議会運営委員会

[第4回定例会開会]

本会議

(会期決定、提案説明等)

▶12月

- 1日(金) 議会運営委員会
本会議
(一般質問)
4日(月) 議会運営委員会
本会議
(一般質問)
5日(火) 議会運営委員会
本会議
(一般質問、追加提案説明、
予算特別委員会設置等)
予算特別委員会
(2分科会設置)
予算特別委員会第1・第2分科会
7日(木) 予算特別委員会第1・第2分科会
(各部所管審査)
8日(金) 予算特別委員会第1・第2分科会
(各部所管審査)
11日(月) 予算特別委員会第1・第2分科会
(各部所管審査)
12日(火) 予算特別委員会
(各分科委員長報告、総括質疑等)
13日(水) 各常任委員会
各特別委員会
※北海道地方路線問題調査
特別委員会を除く
14日(木) 議会運営委員会
本会議
(各委員長報告、追加提案説明、
議案可決等)

[第4回定例会閉会]

令和5年度補正予算の概要

第4回定例会において、次のとおり補正予算について審議し、可決

○令和5年度一般会計補正予算（第4号）

（単位 千円）

歳 入	歳 出
国庫支出金	議会費
1, 155, 923	17, 812
財産収入	総務費
2, 725	602, 522
寄附金	総合政策費
261, 338	263, 994
繰入金	環境生活費
2, 594, 650	37, 552
諸収入	保健福祉費
6, 028	329, 612
道債	経費
2, 336, 000	52, 127
繰越金	農政費
4, 434, 810	99, 337
	水産林務費
	292, 227
	建設費
	2, 493, 714
	警察費
	1, 518, 032
	教育費
	3, 667, 374
	災害復旧費
	1, 034, 041
	諸支出金
	383, 130
計	計
10, 791, 474	10, 791, 474

○令和5年度特別会計補正予算

（単位 千円）

会 計 名	金 額
病院事業会計	231, 492
計	231, 492

令和5年第3回定例会で可決した一般会計補正予算は、総額約107億9,100万円。

歳出予算の主なものは、本年発生した大雨災害などにより被災した施設の早期復旧等を図るため、土木施設、耕地などの災害復旧事業費10億5,100万円、災害関連事業費2,400万円、公共事業の端境期における効率的な執行を確保するため、道の単独事業について前倒しで実施することとし、道路、河川などの特別対策事業費17億5,100万円、公共関連単独事業費8億8,100万円、所要の債務負担行為を含め、総額65億円、道職員等の給与費について、本年度の人事委員会勧告等を踏まえ、所要の措置を講じることとし、総額62億3,200万円。

これらに見合う歳入予算の主なものは、国庫支出金11億5,500万円、繰入金25億9,400万円、道債23億3,600万円、繰越金44億3,400万円。

○令和5年度一般会計補正予算（第5号）

（単位 千円）

歳 入		歳 出	
地方交付税	1,014,158	総合政策費	1,077,703
分担金及び負担金	7,141,457	保健福祉費	2,172,125
国庫支出金	97,345,446	経済費	8,674,753
繰入金	272,600	農政費	56,067,429
諸収入	20,799	水産林務費	27,385,859
道債	73,319,100	建設費	81,092,665
		教育費	2,643,026
計	179,113,560	計	179,113,560

○令和5年度特別会計補正予算

（単位 千円）

会 計 名	金 額
公共下水道事業会計	91,600
流域下水道事業会計	181,000
計	272,600

令和5年第3回定例会で可決した一般会計補正予算は、総額約1,791億1,300万円。

歳出予算の主なものは、農業農村整備などの公共事業費や特別対策事業費について、総額1,586億5,100万円、国の経済対策を踏まえ、食料費などの物価高騰の影響を受けている子育て世帯の負担軽減を図ることとし、物価高騰等対策特別支援事業費29億4,700万円、電気料金等の高騰の影響を受けている中小・小規模企業の負担軽減を図るため、省エネルギー設備等の導入に対して支援することとし、23億5,600万円、物価高騰等の影響を受けている交通事業者や運送事業者の事業継続を図るため、10億7,700万円、飼料価格等の高騰により影響を受けている生産者の負担軽減を図るため、自給飼料生産支援酪農対策事業費24億500万円、食材料費高騰の影響を受けている医療機関や介護・障害福祉施設等における事業継続を図るため、21億7,200万円、道立学校における教育環境の充実と熱中症対策の強化を図るため、普通教室等に空調設備等を設置することとし、26億4,300万円。

これらに見合う歳入予算の主なものは、国庫支出金973億4,500万円、道債733億1,900万円。

定 例 会

▶ 総額1,904億900万円余の令和5年度補正予算を可決 ◀

概 要

- ① 令和5年度補正予算案等を審議する**第4回定例会**は、**11月28日に招集**され、会議録署名議員の指定、諸般の報告、元議員の逝去報告を行い、**会期を12月14日までの17日間**と決定。
次に、**総額110億2,200万円余の令和5年度補正予算案を含む議案18件及び報告6件**が提出され、知事から提出議案に関する説明。
次に、前会より継続審査の**令和4年度各会計歳入歳出決算及び各事業会計決算**について、決算特別委員長から報告の後、討論、採決の結果、いずれも**認定議決**。
次に、**意見案第1号「防災・減災、国土強靱化対策のさらなる推進を求める意見書」**が提案され、説明及び委員会付託を省略し、異議なく**原案可決**。
次に、**請願第11号「福島第一原発のALPS処理水の海洋放出を直ちに中止し、処理水減容の抜本的対策を求める意見書」の提出を求める件**を**産炭地域振興・エネルギー調査特別委員会**に付託。
その後、議案等調査のため、11月29日から11月30日までの本会議を休会することに決定して散会。
- ② 休会明けの12月1日から**一般質問**に入り、12月5日に一般質問の後、**総額1,793億8,600万円余の令和5年度補正予算案3件**が追加提案され、知事から提出議案に関する説明の後、質疑を行い、質疑並びに質問を終結。直ちに**予算特別委員会を設置**し、残余の議案を各委員会に付託。
次に各委員会付託議案等審査のため、12月6日から12月8日まで及び12月11日から12月13日までの本会議を休会することに決定して散会。
- ③ **予算特別委員会**は、12月5日に正・副委員長の互選を行い、2分科会を設置。
12月7日から各分科会において各部所管の審査に入り、12月11日に終了。12月12日に各分科委員長報告の後、総括質疑を行い、付託議案に対する質疑を終結。採決の結果、いずれも**原案可決**と決定。
- ④ 会期最終日の12月14日は、各付託議案に対する各委員会の委員長報告の後、討論を行い、採決の結果、いずれも委員長報告のとおり**原案可決**。
次に、**北海道網走海区漁業調整委員会委員の選任につき同意を求める件の人事案件**が追加提案され、知事から提案説明の後、委員会付託を省略し、採決の結果、異議なく**同意議決**。
次に、**意見案第2号「私立専修学校等における専門的職業人材の育成機能の強化等を求める意見書」等4件**が提案され、説明及び意見案第2号の委員会付託を省略し、採決の結果、いずれも異議なく**原案可決**。
次に、議員派遣の件について決定。
最後に、閉会申請願継続審査及び事務継続調査の件について異議なく決定の後、**閉会**。
- ⑤ 提出案件の議決状況は次のとおりである。

提出者	件数	議決状況					報告のみ
		原案可決	同意議決	認定議決	意見を付し 認定議決	否決	
知事	28(6)	21	1	(6)			6
議員・委員会	5	5					
計	33(6)	26	1	(6)			6

注：()内は、継続審査に係る議決件数を示した外数である。

本 会 議

■11月28日（火）

午前10時1分開会、富原亮議長、令和5年第4回定例会の開会を宣し、

日程第1 会議録署名議員の指定を行い、諸般の報告、元議員岩田徳弥氏（10月11日）、工藤敏郎氏（11月15日）及び岩本允氏（11月23日）の逝去について弔意を表した旨報告。

日程第2 会期決定の件を議題とし、今期定例会の会期を本日から12月14日までの17日間と決定。

日程第3 議案第1号ないし第18号を議題とし、知事から提出議案に関する説明。

日程第4 前会より継続審査の報告第1号ないし第6号を議題とし、決算特別委員長から委員会における審査の経過と結果について報告の後、討論に入り、丸山はるみ議員（共産）から、報告第1号、第2号及び第5号に関する反対討論があった、討論終結。

採決に入り、報告第1号、第2号及び第5号を問題とし、委員長報告（いずれも認定議決）のとおり決することについて、起立多数により認定議決。

次に、報告第3号、第4号及び第6号を問題とし、委員長報告（いずれも認定議決）のとおり決することについて、異議なく認定議決。

日程第5 意見案第1号を議題とし、説明及び委員会付託を省略。

採決に入り、意見案第1号を問題とし、異議なく原案可決。

日程第6 請願第11号を議題とし、産炭地域振興・エネルギー調査特別委員会に付託することを決定。

議案等調査のため、11月29日から11月30日までの本会議を休会することに決定し、午前10時24分散会。

■12月1日（金）

午前10時1分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第18号を議題とし、**一般質問**に入り、



林 祐作 議員（自民） から、

1 道政上の諸課題について

- ・新しい総合計画について
- ・食の輸出拡大戦略について
- ・観光振興を目的とした新税について

- ・半導体関連産業振興ビジョンについて
- ・新型コロナウイルス感染症対策について
- ・次期「北海道医療計画」について
- ・物価高騰対策について
- ・財政運営について
- ・土地信託事業について
- ・交通政策について
- ・野生鳥獣対策について
- ・北海道地球温暖化防止対策基金の活用方針について

- ・子育て支援に係る住宅政策について
- ・酪農の持続的発展について
- ・水産業を取り巻く課題について

2 教育問題について

- ・生徒指導上の課題について
- ・学校の暑さ対策について
- ・学校における働き方改革について

3 公安問題について

- ・交通安全施設について

等について質問があり、知事、教育長、警察本部長他から答弁。同議員から発言。議事進行の都合により午前11時40分休憩。午後1時1分再開し、



松山 丈史 議員（民主） から、

1 知事の政治姿勢について

- ・今後の道政運営について
- ・知事の政策判断について
- ・政府の経済対策への評価等について

- ・地方分権の推進について
- ・北海道総合計画について
- ・知事の情報発信戦略について

2 行財政運営について

3 医療・福祉課題について

4 経済と雇用対策について

5 観光政策について

6 エネルギー政策について

7 交通・物流政策について

8 環境政策について

9 第1次産業の振興について

- ・農業政策について
 - ・林業政策について
 - ・水産政策について
- 10 多文化共生について
- 11 教育課題について

- ・暑さ対策と夏休みの延長について
- ・ICT機器の更新について

等について質問があり、知事、教育長他から答弁。同議員から再質問があって、知事、教育長から答弁。同議員から再々質問があって、知事から答弁。議事進行の都合により午後3時22分休憩。午後3時41分再開し、



白川 祥二 議員（結志） から、

- 1 道政の諸課題について
 - ・新たな総合計画について
 - ・国の「新たな総合経済対策」への対応について
 - ・道財政について

- ・地域交通問題について
- ・ヒグマ対策について
- ・地域医療について
- ・子どもを取り巻く諸課題について
- ・介護事業所への支援について
- ・食関連施策について
- ・経済施策等について
- ・観光施策について
- ・ゼロカーボン関連について

2 教育問題について

- ・いじめ問題の対応について
- ・不登校対策について
- ・学校における熱中症対策について
- ・働き方改革について

等について質問があり、知事、教育長他から答弁。同議員から再質問があって、知事から答弁。議事進行の都合により午後5時13分散会。

■12月4日（月）

午後1時1分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第18号を議題とし、**一般質問**を継続し、



水間 健太 議員（自民） から、

- 1 北海道創生総合戦略について
- 2 デジタルテレビ中継局の放送設備の更新について
- 3 自治体におけるデジタル化の推進について

- 4 ワークেশョンの推進について
- 5 ワイン産業の振興について
- 6 財政運営について
- 7 道立学校の廃校に伴う校舎等の利活用について

等について質問があり、知事、教育長他から答弁。



小林 千代美 議員（民主） から、

- 1 次世代半導体産業について
- 2 重要土地等調査法について
- 3 産業廃棄物最終処分場建設について
- 4 高等学校のない地域からの高校進学について

- 5 迷惑防止条例における不当な客引き行為等について

等について質問があり、知事、教育長、警察本部長他から答弁。同議員から再質問があって、知事、教育長から答弁。議事進行の都合により午後2時19分休憩。午後2時53分再開し、



早坂 貴敏 議員（自民） から、

- 1 防災対策について
- 2 骨髄ドナー助成制度について
- 3 保育士確保対策について
- 4 木育の推進について
- 5 自治体におけるDXの推進について

いて

- 6 栽培漁業の推進について
- 7 子どもたちの図書環境の整備充実について
- 8 外国人教育について

等について質問があり、知事、教育長他から答弁。



中野渡 志穂 議員（公明） から、

- 1 経済対策について
 - ・デジタル関連産業の集積について
 - ・観光振興を目的とした新たな税について

- ・物価高騰対策について

- 2 多文化共生に向けた取組について
- 3 文化振興について
- 4 HPVワクチン接種について
- 5 環境保全型農業の推進について
- 6 種子の安定供給について
- 7 北海道立総合研究機構について
- 8 災害対策について
- 9 教育問題について
 - ・不登校児童生徒の支援について

・学校における働き方改革について
等について質問があり、知事、教育長他から答弁。議事進行の都合により午後4時21分散会。

■12月5日(火)

午前10時1分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第18号を議題とし、**一般質問**を継続し、



鶴羽 芳代子 議員(自民) から、

- 1 交通安全について
- 2 アイヌ政策について
- 3 孤独・孤立対策について
- 4 雪害対策について
- 5 外国人技能実習制度について

- 6 美容業におけるトラブル対策について
- 7 主権者教育について
- 8 学力向上の取組について

等について質問があり、知事、教育長、警察本部長他から答弁。



宮崎 アカネ 議員(民主) から、

- 1 デジタル化の推進について
- 2 除排雪について
- 3 そばの原料価格高騰と喫食文化について
- 4 私学助成について

- 5 いじめ問題等について

等について質問があり、知事、教育長他から答弁。同議員から再質問があって、知事から答弁。同議員から再々質問があって、知事から答弁。



板谷よしひさ議員(自民) から、

- 1 防災啓発について
- 2 海外出張時の危機管理体制について
- 3 北朝鮮による日本人拉致問題について

- 4 官民連携の今後の展開について
- 5 農業部門における温暖化・猛暑対策について
- 6 赤潮対策について
- 7 地学協働の取組について
- 8 建設業の担い手確保について
- 9 医療的ケア児の支援体制について

等について質問があり、知事、教育長他から答弁。議事進行の都合により午後0時13分休憩。午後1時16分再開し、



前田 一男 議員(自民) から、

- 1 ワクチン健康被害について
- 2 重症心身障がい児者のケアに関する課題に対する道庁の取組姿勢について
- 3 中国の禁輸に対するホタテ等

道内水産物への対処に関する道庁の取組について

- 4 チャットGTPの活用について
- 5 地方公共団体の情報システム標準化について
- 6 縄文世界遺産に関するセンター機能施設の設置について
- 7 道指定文化財保存に関する道庁の支援姿勢について
- 8 北海道に関する歴史教科書の記述について
- 9 北海道の開拓の歴史に対する道庁の考え方について
- 10 道庁が掲げる大志について

等について質問があり、知事、教育長他から答弁。



大越 農子 議員(自民) から、

- 1 漫画・アニメの推進について
- 2 医師の働き方改革について
- 3 困難な問題を抱える女性への支援等について
- 4 食品ロス削減の推進について

- 5 高病原性鳥インフルエンザ対策について
- 6 獣医師の確保について
- 7 女性活躍社会の推進について
- 8 ゼロカーボン北海道の推進について
- 9 北海道の「めざす姿」について
- 10 半導体関連産業の振興について

等について質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午後2時41分休憩。午後3時4分再開し、



道見 泰憲 議員(自民) から、

- 1 国家規模プロジェクトの影響について
- 2 口腔の健康について
- 3 環境影響評価制度について

等について質問があり、知事他から答弁。同議員から再質問があって、知事他から答弁。



丸山 はるみ 議員（共産）から、

- 1 半導体関連政策等について
- 2 特定放射性廃棄物最終処分等について
- 3 観光政策について
- 4 地方交通について

5 特別支援教育について

等について質問があり、知事、教育長他から答弁。同議員から再質問があつて、知事、教育長から答弁。同議員から再々質問があつて、知事、教育長から答弁。



山崎 真由美 議員（維新）から、

- 1 エネルギー価格高騰・物価高騰対策について
- 2 教育の無償化について
- 3 児童相談所について
- 4 部活動の地域移行について

等について質問があり、知事、教育長他から答弁。同議員から発言。

日程第1の議事を中止。

追加日程 議案第19号ないし第21号を議題とし、知事から追加提出議案に関する説明。

議案第19号ないし第21号に関する質疑に入り、

真下 紀子 議員（共産）から、

- 1 価格高騰等経済対策の考え方について
- 2 物価高騰等対策特別支援事業費について
- ・事業内容について

・レシートキャンペーンについて

- 3 人材確保緊急支援事業費について
- ・制度設計について
- ・予算枠を超えた場合の対応について
- 4 中小・小規模企業省エネ・デジタル環境整備緊急対策事業費について
- 5 畑地化促進事業費補助金について
- 6 道立学校校舎空調整備費について

等について質問があり、知事から答弁。

日程第1に併せ、追加日程、議案第19号ないし第21号を一括議題として議事を継続。質疑並びに質問を終結。

議長から、予算に関する案件について、本会議に27人の委員をもって構成する予算特別委員会を設置し、関係案件を付託の上審査することを諮り、異議なく決定。次の委員を議長指名により選任。

○予算特別委員（27人）

- | | |
|-----------|-----------|
| 清水 敬弘（民主） | 今津 寛史（自民） |
| 高田 真次（自民） | 武市 尚子（自民） |
| 千葉 真裕（自民） | 田中 勝一（民主） |
| 中村 守（公明） | 寺島 信寿（公明） |
| 小泉 真志（民主） | 武田 浩光（民主） |
| 瀨上 綾子（民主） | 佐々木大介（自民） |
| 檜垣 尚子（自民） | 渡邊 靖司（自民） |
| 内田 尊之（自民） | 大越 農子（自民） |
| 太田 憲之（自民） | 桐木 茂雄（自民） |
| 千葉 英也（自民） | 中川 浩利（民主） |
| 真下 紀子（共産） | 赤根 広介（結志） |
| 佐藤 伸弥（結志） | 平出 陽子（民主） |
| 花崎 勝（自民） | 藤沢 澄雄（自民） |
| 吉田 正人（自民） | |

残余の案件については、議案付託一覧表のとおりそれぞれ所管の各委員会に付託。

各委員会付託議案等審査のため12月6日から12月8日まで及び12月11日から12月13日までの本会議を休会することに決定し、午後5時18分散会。

■12月14日（木）

午後1時1分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第21号を議題とし、予算特別委員長、総務委員長、環境生活委員長、経済委員長、農政委員長、建設委員長から、それぞれ各委員会における付託議案審査の経過と結果について報告。

討論に入り、丸山はるみ議員（共産）から、議案第10号に関する反対討論。

次に、山崎真由美議員（維新）から、議案第10号に関する反対討論があつて、討論終結。

採決に入り、議案第10号を問題とし、委員長報告（可決）のとおり決することについて、起立採決の結果、起立多数により、原案可決。

議案第1号ないし第9号及び第11号ないし第21号を問題とし、委員長報告（全て可決）のとおり決することについて、いずれも異議なく原案可決。

日程第2 議案第22号を議題とし、知事から追加提出議案に関する説明の後、委員会付託を省略。

採決に入り、議案第22号をを問題とし、異議なく同意議決。

日程第3 意見案第2号ないし第5号を議題とし、説明及び意見案第2号の委員会付託を省略。

採決に入り、いずれも異議なく原案可決。

日程第4 議員派遣の件を議題とし、議員を派遣することについて異議なく決定。

閉会中請願継続審査及び事務継続調査の件について、各常任委員長並びに議会運営委員長、産炭地域振興・エネルギー調査特別委員長から申出のとおり、閉会中の継続審査または調査に付することを決定。

今期定例会に付議された案件は、すべて議了し、午後1時25分閉会。

提出案件

知事から提出のあった案件

議 案

番号	件 名	提 出 日 年 月 日	付 託 委 員 会	議 決 日 年 月 日	議 決 状 況
1	令和5年度北海道一般会計補正予算（第4号）	5.11.28	予 算	5.12.14	原案可決
2	令和5年度北海道工業用水道事業会計補正予算（第2号）	5.11.28	予 算	5.12.14	原案可決
3	令和5年度北海道病院事業会計補正予算（第1号）	5.11.28	予 算	5.12.14	原案可決
4	地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例案	5.11.28	総 務	5.12.14	原案可決
5	北海道環境生活部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案	5.11.28	環境生活	5.12.14	原案可決
6	北海道控除対象特定非営利活動法人等を定める条例の一部を改正する条例案	5.11.28	環境生活	5.12.14	原案可決
7	北海道経済部手数料条例の一部を改正する条例案	5.11.28	経 済	5.12.14	原案可決
8	北海道農政部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案	5.11.28	農 政	5.12.14	原案可決
9	北海道地方警察職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例案	5.11.28	総 務	5.12.14	原案可決
10	北海道知事等の給与等に関する条例の一部を改正する条例案	5.11.28	予 算	5.12.14	原案可決
11	北海道職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例案	5.11.28	予 算	5.12.14	原案可決
12	北海道学校職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	5.11.28	予 算	5.12.14	原案可決
13	市町村立学校職員給与負担法に規定する学校職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	5.11.28	予 算	5.12.14	原案可決
14	北海道地方警察職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	5.11.28	予 算	5.12.14	原案可決
15	国営造成施設管理事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件	5.11.28	農 政	5.12.14	原案可決
16	宝くじの発売に関する件	5.11.28	予 算	5.12.14	原案可決
17	北海道公立大学法人札幌医科大学の定款の変更に関する件	5.11.28	総 務	5.12.14	原案可決
18	工事請負契約の締結に関する件	5.11.28	建 設	5.12.14	原案可決
19	令和5年度北海道一般会計補正予算（第5号）	5.12.5	予 算	5.12.14	原案可決
20	令和5年度北海道公共下水道事業会計補正予算（第1号）	5.12.5	予 算	5.12.14	原案可決
21	令和5年度北海道流域下水道事業会計補正予算（第1号）	5.12.5	予 算	5.12.14	原案可決
22	北海道網走海区漁業調整委員会委員の選任につき同意を求める件	5.12.14	付託省略	5.12.14	同意議決

報 告

番号	件 名	提 出 日 年 月 日	付 託 委 員 会	議 決 日 年 月 日	議 決 状 況
1	令和5年度北海道地方競馬特別会計に係る弾力条項の適用報告の件	5.11.28	報告のみ	—	—
2	専決処分報告の件	5.11.28	報告のみ	—	—
3	専決処分報告の件	5.11.28	報告のみ	—	—
4	専決処分報告の件	5.11.28	報告のみ	—	—
5	専決処分報告の件	5.11.28	報告のみ	—	—
6	専決処分報告の件	5.11.28	報告のみ	—	—

前会から継続審査中の案件

報 告

番号	件 名	提 出 日 年 月 日	付 託 委 員 会	議 決 年 月 日	議 決 状 況
1	令和4年度北海道一般会計及び特別会計歳入歳出決算に関する件	5. 9. 12	決 算	5. 11. 28	認定議決
2	令和4年度北海道公共下水道事業会計決算に関する件	5. 9. 12	決 算	5. 11. 28	認定議決
3	令和4年度北海道流域下水道事業会計決算に関する件	5. 9. 12	決 算	5. 11. 28	認定議決
4	令和4年度北海道電気事業会計決算に関する件	5. 9. 12	決 算	5. 11. 28	認定議決
5	令和4年度北海道工業用水道事業会計決算に関する件	5. 9. 12	決 算	5. 11. 28	認定議決
6	令和4年度北海道病院事業会計決算に関する件	5. 9. 12	決 算	5. 11. 28	認定議決

議員又は委員会から提出のあった案件

意 見 案

番号	件 名	提 出 者	提 出 日 年 月 日	議 決 年 月 日	議 決 状 況
1	防災・減災、国土強靱化対策のさらなる推進を求める意見書	太田 憲之 議員ほか5人	5. 11. 28	5. 11. 28	原案可決
2	私立専修学校等における専門的職業人材の育成機能の強化等を求める意見書	太田 憲之 議員ほか5人	5. 12. 13	5. 12. 14	原案可決
3	将来にわたり安全安心な医療・介護制度の提供を求める意見書	保健福祉委員長 畠山 みのり	5. 12. 13	5. 12. 14	原案可決
4	認知症との共生社会の実現を求める意見書	保健福祉委員長 畠山 みのり	5. 12. 13	5. 12. 14	原案可決
5	食品ロス削減への国民運動のさらなる推進を求める意見書	食と観光調査特別委員長 中川 浩利	5. 12. 13	5. 12. 14	原案可決

意見案

意見案第1号

防災・減災、国土強靱化対策のさらなる推進を求める意見書

令和5年11月28日
太田 憲之 議員ほか5人 提出
令和5年11月28日 原案可決

近年、大規模地震の切迫性や地球規模での気候変動等に伴う災害リスクの高まりなど、国土強靱化を取り巻く情勢が目まぐるしく変化する中、本道においても、2018年の北海道胆振東部地震などにより甚大な被害が発生しているほか、日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震が切迫するなど、国土強靱化のさらなる推進は、本道にとって喫緊の課題となっている。

現在、国においては、令和3年度から7年度までの5か年に追加的に必要となる事業規模等を定めた「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を推進し、災害に屈しない国土づくりを進めており、本年6月には「強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法」を改正し、「国土強靱化実施中期計画」を位置づけ、5か年加速化対策後の国土強靱化の着実な推進に向け、必要な検討を行うこととしている。

令和7年度で終了する5か年加速化対策後も、切迫する大規模地震災害、相次ぐ気象災害、火山災害等から、道民の生命と財産を守るためには、中長期的かつ明確な見通しの下、老朽化したインフラの更新・長寿命化など継続的・安定的に防災・減災、国土強靱化の取組を進めていくことが重要である。

よって、国においては、次の措置を講ずるよう強く要望する。

記

- 1 5か年加速化対策後も継続的・安定的に国土強靱化の取組を進めるため、地方の意見を十分に反映した上で国土強靱化実施中期計画を早期に策定し、必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保すること。
- 2 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策に必要な予算・財源を例年以上の規模で確保すること。
- 3 近年の資材価格の高騰や賃金水準の上昇に対応する中でも、国土強靱化の取組が計画的に進められるよう、十分な予算の確保を図るとともに、予算の配分に当たっては、国土強靱化に必要な社会資本整備の遅れている地方に十分配慮し、地方負担の軽減を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
総務大臣
財務大臣
国土交通大臣
内閣官房長官
国土強靱化担当大臣
内閣府特命大臣(防災)

各通

北海道議会議長 富原 亮

意見案第 2 号

私立専修学校等における専門的職業人材の育成機能の強化等を求める意見書

令和 5 年 12 月 13 日
太田 憲之 議員ほか 5 人 提出
令和 5 年 12 月 14 日 原案可決

私立専修学校各種学校（以下、「私立専修学校等」という。）は、時代に伴い変化する産業や地域社会の要請に応え、職業に必要な知識・技術・技能について実践的な教育を行い、即戦力となる専門的な職業人の育成に努め、地域の産業・経済の発展や文化の振興等に貢献している。

また、職業資格者を養成する地域の中核的な職業教育機関として、社会人のキャリアアップ等の学習機会の提供や国や本道が行うキャリア教育の補完等のもとより、厚生労働省の行う離職者対策事業や文部科学省の行う地域産業の発展を支える人材育成事業においても重要な役割を果たしている。

このような中、国は、企業等と密接に連携して実践的かつ専門的な職業教育に取り組む「職業実践専門課程」認定制度や産業界等と緊密に連携した実践的な職業教育に重点を置く専門職大学及び専門職短期大学制度により、国際競争力の激化と産業構造の急速な転換に対応した職業教育を進めている。また、令和 2 年度から高等教育の修学支援制度を実現し、全ての子どもが希望する教育を受けられる環境を整備し、令和 4 年度から都道府県の職業実践専門課程に対する補助について特別交付税措置が図られたが、少子高齢化や人口減少が進む本道においては地域産業の担い手となる専門職業人材の養成は喫緊の課題であり、関係府省が連携してさらに取り組む必要がある。

よって、国においては、地域産業を担う専門的な職業人材を育成するための教育がさらに重要性を増していることや、私立専修学校等が学校教育法第 1 条に規定されていないため、大学等と比較し、様々な格差が生じている現状等に鑑み、次の措置を講ずるよう強く要望する。

記

- 1 少子化・高齢化などの人口減少に伴い、私立専修学校等を取り巻く環境はますます厳しさを増していることから、教育条件の維持向上と経営基盤安定のため、既存の大学等に準じた新たな財政支援措置を講ずること。
- 2 私立専修学校等における実践的な職業教育の質保証・向上を図り、多様な社会的要請に応えていくため、職業実践専門課程を着実に推進するとともに、学びのセーフティネットの重要な役割を果たしている高等課程に対して職業実践専門課程と同様に財政支援措置を講ずること。
- 3 私立専修学校等の施設に対する恒久的な災害復旧補助制度を創設すること。
以上、地方自治法第 99 条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
総務大臣
財務大臣
文部科学大臣

各通

北海道議会議長 富原 亮

意見案第3号

将来にわたり安全安心な医療・介護制度の提供を求める意見書

令和5年12月13日
保健福祉委員長 畠山 みのり 提出
令和5年12月14日 原案可決

本道においては、人口減少や少子高齢化の急速な進行に加え、道民の医療や介護に対するニーズが多様化、高度化する中、将来にわたって、道民が安心して良質な医療や介護サービスを受けることができる体制の確保が求められている。

こうした中、本年11月に開催された財政制度等審議会では、令和6年度診療報酬改定について、診療報酬全体をマイナス改定とすることが適当であるとされ、診療所の報酬単価については、経常利益率が全産業やサービス産業と比較して同程度となるよう、5.5%程度引き下げるとされた。その上で、現場従事者の処遇改善に向けて、毎年生じる単価増・収入増を原資とすることを基本としつつ、利益剰余金の活用、強化される賃上げ税制の活用、その他賃上げ実績に応じた報酬上の加算措置を検討すべきことが示された。

医療や介護を安定して提供するためには、物価高騰・賃金上昇等も踏まえた適正な診療報酬や介護報酬の設定が必要であり、その確保が図られることで、医師・看護師等の人材を含め、地域に必要なサービス提供体制が整備され、国民の安全で安心な生活を支えることが可能となる。

また、社会保険診療に係る消費税は、現在非課税とされているが、医療機関等が診療を行うために仕入れる医薬品等に係る消費税は控除対象外とされており、社会保険診療報酬への上乗せ措置が講じられてきているものの、医療機関ごとの仕入れの実態等を適切に反映していない。このため、税負担が医療機関の経営を圧迫しており、医療機関の懸命な自助努力により地域医療提供体制が維持されているのが実態である。

よって、国においては、人生100年時代を迎える中、将来にわたり、国民誰もが幸福な生活を送るため、必要な医療・介護を安心して受けられるよう、持続可能な社会保障制度の確立に向け、適切な財源確保の措置を講ずるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
財務大臣
厚生労働大臣
規制改革担当大臣

} 各通

北海道議会議長 富原 亮

意見案第 4 号

認知症との共生社会の実現を求める意見書

〔 令和 5 年12月13日
保健福祉委員長 畠山 みのり 提出
令和 5 年12月14日 原案可決 〕

認知症の高齢者が2025年には約700万人になると想定されている現実に対して、認知症の人が尊厳を保持しつつ希望を持って暮らすことができるよう、認知症施策を総合的かつ計画的に推進するための、「共生社会の実現を推進する認知症基本法」が先の国会で成立した。現在、政府において、認知症と向き合う「幸齢社会」実現会議において、認知症の本人及びその家族をはじめ、認知症に関わる様々な方々から幅広い意見を聴きながら、認知症基本法の施行に先立っての方針を取りまとめている。

今こそ、「認知症の人を含めた国民一人一人がその個性と能力を十分に発揮し、相互に人格と個性を尊重しつつ支え合いながら共生する活力ある社会（＝共生社会）の実現を」という目的に向かって、認知症施策を国と地方が一体となって進めていくときである。

私たちが目指す共生社会とは、誰もが認知症になる可能性がある中で、生活上の困難が生じた場合でも、重症化を予防しつつ持てる力を生かしながら、周囲や地域の理解と協力の下、本人が希望を持って地域の中で尊厳が守られ、自分らしく暮らし続けることができる社会である。

よって、国においては、認知症との共生社会の実現に必要な予算措置も含め、行政の体制を一層強化させ、一刻も早い認知症との共生社会を、各地域で実現するため、次の事項を実施するよう強く求める。

記

- 1 本年6月に成立した「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」の施行に向け、立法の趣旨を踏まえ、円滑な施行に向け、施行後に設置する「認知症施策推進本部」をはじめとする準備に万全を期すこと。特に、認知症の本人が、自身が認知症であることを隠すことなく、朗らかに日常を続けられるように、認知症に対する偏見や差別を解消するため、古い常識の殻を破り、基本的人権に根差した希望のある新しい認知症観の確立のために、省庁横断的かつ総合的な取組の推進に総力を挙げること。
- 2 地方自治体における都道府県認知症施策推進計画・市町村認知症施策推進計画の策定において、今までの延長ではなく、共生社会の実現に向けた統合的かつ連続的な計画の策定を可能にする専門人材の派遣など、適切な支援を行うこと。また、各自治体が主体的に実効性の高い施策を自在に展開するために、自由度の高い事業展開と予算措置の在り方を検討すること。
- 3 地域住民に対する法の理念等の普及啓発、安心・安全な地域づくりの推進等、共生社会の実現を推進する取組を、部門間の縦割りをなくして総合的かつ継続的に推進すること。また、各自治体の施策を適切かつ的確に展開するために、認知症の本人が企画から評価まで参画できる体制の整備を検討すること。
- 4 認知症の人の働きたいというニーズをかなえる環境整備も重要である。若年性認知症の人、その他の認知症の方々の就労や社会参画を支える体制整備を進めるとともに、働きたい認知症の人の相談体制を充実し、認知症と診断されても、本人の状態に応じて、社会の一員として安心して生活できる事業者も含めた社会環境を整備すること。

- 5 独居や高齢者のみ世帯が急増する中で、一つの事業所で相談から訪問介護、通所、ショートステイまで、一人一人の状態の変化に応じて継続的に対応できるオール・イン・ワンの介護保険サービスを24時間365日提供する小規模多機能型居宅介護サービス事業について、見守り体制の整備も含めて拡充すること。
- 6 身寄りのない方を含め、認知症になったとしても、その状態に応じて、安全に安心して生活ができる社会環境の構築に向け、一人一人の意思を最大限に尊重し総体的かつ柔軟に寄り添い支える、成年後見制度や身元保証等の在り方について現状の課題を整理し検討を進めること。また、住まいに課題を抱える方々に対する総合的な相談対応、一貫した支援を行う実施体制を整備すること。
- 7 全ての国民が正しく認知症に向き合う社会環境を整えるために、認知症発症予防から人生の最終段階まで、認知症の容態に応じ、相談先や、いつ、どこで、どのような医療・介護サービス・地域支援を受けることができるのか（認知症ケアパス）、さらに認知症の人を支える周囲の人における意思決定支援の基本的考え方や姿勢、方法、驚かせない、急がせない、自尊心を傷つけない、など配慮すべき事柄等（認知症の人の日常生活・社会生活における意思決定支援ガイドライン）を、繰り返し国民が学べる環境を整備すること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長	} 各通
参議院議長	
内閣総理大臣	
総務大臣	
財務大臣	
厚生労働大臣	

北海道議会議長 富原 亮

意見案第 5 号

食品ロス削減への国民運動のさらなる推進を求める意見書

令和 5 年 12 月 13 日
食と観光調査特別委員長 中川 浩利 提出
令和 5 年 12 月 14 日 原案可決

食品ロス削減推進法が2019年10月1日に施行され、食品ロス削減に関する普及・啓発が進められてきた。一方で、農林水産省が公表した2021年度の食品ロス量は523万トンで、その内訳は事業系食品ロス量が279万トン、家庭系食品ロス量が244万トンとなっている。

現在、世界で約8億人が飢餓に直面していると言われており、国連世界食糧計画(WFP)では、飢餓で苦しむ人々のために、年間480万トンの食料支援を行っており、日本における食品ロスとして、まだ食べられるのに捨てられてしまう食料が、その1.1倍以上となっているのが現状である。

また食品ロスの削減は、気候変動対策としても大変に重要であり、廃棄における直接的に生じる環境影響だけでなく、その生産過程で投入される天然資源やエネルギーの浪費、製造・加工・流通・卸・小売の各段階でのエネルギー消費など、環境に及ぼす影響は決して少なくはない。

よって、国においては、食品ロス削減推進法に基づき、誰もが取り組める脱炭素アクションとして、食品ロス削減への国民運動のさらなる推進のために、次の事項について特段の措置を講ずるよう強く求める。

記

- 1 賞味期限や消費期限が近いものから選ぶ「てまえどり」など、エシカル消費の普及啓発を一層進めるとともに、食品ロス削減を積極的に進める事業者の評価や支援の強化を図ること。また、地域や事業者の食品ロスの計測・公表等の体制を拡充し実効性を強化すること。
- 2 食品のロスを防ぐための使用量や頻度に合わせた「小分け包装」や、食品自体の鮮度の保持や賞味期限等の延長につながる容器・包装の改善や工夫の促進、外食産業における「小分け提供」や「持ち帰り」など、「食べきり」を積極的に進めるための取組を一層強化すること。
- 3 子ども食堂・子ども宅食、フードバンク等へ、企業等からの在庫食品の寄付促進やフードドライブ（未利用食品の寄付運動）等の利活用で好循環をつくり、国民運動としての取組を一層強化すること。
- 4 食に関わる事業者と野菜等の生産者の連携を促し、色や形における規格外品や、食材の皮や芯や種など、出荷や加工前に廃棄されている地域の食材を、できる限り有効に活用する商品開発や消費の拡大などに取り組む地方自治体等の事業に対して積極的な支援を展開すること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
文部科学大臣
厚生労働大臣
農林水産大臣
経済産業大臣
環境大臣
内閣府特命担当大臣(こども政策)
内閣府特命担当大臣
(消費者及び食品安全)

各通

北海道議会議長 富原 亮

請 願

各常任・特別委員会に付託されたもの

受 理 号	件 名	付 託 委 員 会	審 査 結 果
11	「福島第一原発のALPS処理水の海洋放出を直ちに中止し、処理水減容の抜本的対策を求める意見書」の提出を求める件	産炭地域振興・エネルギー調査	継続審査
12	ゆたかな私学教育の実現を求める私学助成に関する件	文 教	継続審査
13	私立学校の保護者負担を軽減するとともに教育環境の改善のための私学助成を充実することを求める件	文 教	継続審査
14	私立学校生徒の学費無償化を求める件	文 教	継続審査

委 員 会

議会運営委員会

■11月21日（火） 開議 午後1時
散会 午後1時3分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 元議員の逝去について
 - ・岩田徳弥氏（札幌市東区選出、10月11日、第20期～第23期、自由民主党）、工藤敏郎氏（留萌振興局所管区域選出、11月15日、第25期～第29期、自民党・道民会議）が逝去され、議長において弔意を表したことを報告。
- ② 令和5年第4回定例会について
 - ・総務部長から招集日を11月28日とする旨発言があり、これを了承。
 - ・総務部長から、提出予定の主要案件について説明。
 - ・会期について、17日間とすることに決定。
 - ・日程について、次のとおり取り進めることに決定。
〔第4回定例会〕

11月28日	本会議（提案説明）
11月29日～11月30日	休会
12月1日	本会議（一般質問）
12月4日	本会議（一般質問）
12月5日	本会議（一般質問）
12月6日～12月8日	休会
12月11日～12月13日	休会
12月14日	本会議
- ③ 決算特別委員会の審議状況について
 - ・前会より継続審査中の報告第1号ないし第6号、「令和4年度北海道各会計決算に関する件」は、11月15日の決算特別委員会において、いずれも認定議決と決定し、審査を終了したことを報告。
 - ・本件については招集日の本会議において委員長報告を行い、議決することに決定。
- ④ 本委員会の道内調査について
 - ・配付の報告書のとおり実施したことを報告。

■11月27日（月） 開議 午前9時15分
散会 午前9時18分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

開議に先立ち、富原議長の欠席を報告。

- ① 元議員の逝去について
 - ・岩本允氏（札幌市豊平区選出、11月23日、第20期及び第22期～第28期、自民党・道民会議）が逝去され、議長において弔意を表したことを報告。
- ② 提出議案の事前説明について
 - ・総務部長から説明。
- ③ 一般質問の通告について
 - ・11月29日の正午までとする。
- ④ 予算特別委員会について
 - ・委員会構成及び正副委員長の配分は、協議事項に記載のとおりとする。
 - ・委員名簿の提出は、12月1日の正午までとする。
- ⑤ 休会について
 - ・議案等調査のため、11月29日から30日までは本会議を休会し、12月1日に再開することに決定。
- ⑥ 11月28日の本会議議事順序について
 - ・明日の委員会において協議することを了承。

■11月28日（火） 開議 午前9時15分
散会 午前9時17分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 意見案の取扱いについて
 - ・配付のとおり、意見案第1号の提出があり、本日の本会議において議決することに決定。
- ② 請願の特別委員会への付託について
 - ・配付の請願第11号は、産炭地域振興エネルギー調査特別委員会に付託することに決定。
- ③ 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局説明のとおりとする。
- ④ 本会議開議時刻について
 - ・午前10時開会とする。

■12月1日(金) 開議 午前9時15分
散会 午前9時17分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二(自民)

- ① 一般質問について
 - ・15名の通告があり、個人別の順位については、配付の通告一覧のとおりとする。
 - ・本日は1番から3番までの3名、12月4日は4番から7番までの4名、12月5日は8番から15番までの8名の予定で取り進めることを決定。
- ② 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ③ 本会議開議時刻について
 - ・午前10時開会とする。

■12月4日(月) 開議 午後0時15分
散会 午後0時16分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二(自民)

- ① 本日の本会議について
 - ・一般質問の通告内容等の変更について了承。
 - ・本日の一般質問は4番から7番までの4名を行う。
- ② 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ③ 本会議開議時刻について
 - ・午後1時開会とする。

■12月5日(火) 開議 午前9時15分
散会 午前9時20分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二(自民)

- ① 一般質問について
 - ・通告内容等の変更について了承。
 - ・本日は8番から15番までの8名を行う。
- ② 追加提出議案の事前説明について
 - ・総務部長から補正予算案(3件)の追加提出について説明。

- ・本件については、本日の本会議において、一般質問終了後、提案説明を行うことに決定。
- ・本件に関し、1名の質疑の通告があったことを報告。

- ③ 予算特別委員会について
 - ・本日、一般質問終了後、設置する。
 - ・分科会の委員数は、配付の協議事項のとおり決定した旨報告。
 - ・委員の選任については、配付の名簿のとおりとする。
- ④ 議案の各委員会付託について
 - ・配付資料のとおり付託することに決定。
- ⑤ 休会について
 - ・各委員会付託議案等審査のため、12月6日から8日まで及び11日から13日までは本会議を休会することとし、12月14日に再開することに決定。
- ⑥ 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ⑦ 本会議開議時刻について
 - ・午前10時開会とする。
 - ・12月14日の本会議は、午後1時開会とする。

■12月14日(木) 開議 午後0時15分
散会 午後0時19分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二(自民)

- ① 各委員会付託議案の審議状況について
 - ・各委員会付託議案は、すべて議了したことを報告。
- ② 追加提出議案の事前説明について
 - ・総務部長から、人事案件の追加提出について説明。
 - ・本件については、本日の本会議において、議決することに決定。
- ③ 意見案の取扱いについて
 - ・配付のとおり、意見案第2号ないし第5号の提出があり、本日の本会議において議決することに決定。
- ④ 議員派遣について
 - ・配付のとおり、本日の本会議において議決することに決定。

- ⑤ 継続調査の申し出について
 - ・配付の申出書のとおり、議長に閉会中継続調査を申し出ること決定。
- ⑥ 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ⑦ 本会議の欠席について
 - ・総務部長から、鈴木病院事業管理者が体調不良のため、本日の本会議欠席の発言があり、これを了承。
- ⑧ 令和6年第1回定例会の招集予定日について
 - ・総務部長から、2月21日を予定している旨の発言があり、これを了承。
- ⑨ 議員研修会について
 - ・配付の実施要領案のとおり、第1回定例会招集予定日前日の2月20日に実施することに決定。
- ⑩ 本会議開議時刻について
 - ・午後1時開会とする。

常任委員会

総務委員会

■11月7日(火) 開議 午後1時10分
散会 午後2時28分
第5委員会室
委員長 加藤 貴弘(自民)

議事

1. 道外調査実施の件 [決定]
1. プレスト1・7の対応状況に関する報告聴取の件 [行政局財産担当局長報告]
1. 知事公邸等の現状及び基本的な考え方に関する報告聴取の件 [行政局財産担当局長報告]
1. 令和5年度北海道防災総合訓練(前期)及び令和5年度雌阿寒岳火山噴火総合防災訓練の実施結果に関する報告聴取の件 [危機対策局長報告]
1. 令和5年度北海道原子力防災総合訓練の実施結果に関する報告聴取の件 [危機対策局原子力安全対策担当局長報告]
1. 警察署等の窓口対応時間短縮の試行実施に関する報告聴取の件 [道警察本部交通部参事官兼交通企画課長報告]
1. 「令和5年職員の給与等に関する報告及び給与改定に関する勧告」に関する報告聴取の件 [人事委員会事務局長報告]

質疑

1. 久保秋 雄太 委員(自民)
～プレスト1・7の対応状況について
1. 松山 丈史 委員(民主)
～プレスト1・7の対応状況について
～知事公邸等の現状及び基本的な考え方について
1. 滝口 信喜 委員(結志)
～プレスト1・7の対応状況について
1. 千葉 真裕 委員(自民)
～知事公邸等の現状及び基本的な考え方について

■11月27日(月) 開議 午前10時5分
散会 午前10時44分
第5委員会室
委員長 加藤 貴弘(自民)

議事

1. 令和5年第4回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [総務部長、道警本部総務部長説明]
1. 令和5年度政策評価(総務部・警察本部所管分)の結果に関する報告聴取の件 [総務部次長兼行政局長、道警察本部警務部参事官兼警務課長報告]
1. 「行財政運営の基本方針<改訂版>」に基づく令和6～7年度の収支対策の方向性に関する報告聴取の件 [財政局長報告]
1. プレスト1・7の対応状況に関する報告聴取の件 [行政局財産担当局長報告]
1. 赤れんが庁舎のリニューアル(展示基本設計(案))に関する報告聴取の件 [行政局財産担当局長報告]
1. 北海道特定事業主行動計画の改訂に関する報告聴取の件 [人事局長報告]
1. 令和5年度弾道ミサイルを想定した住民避難訓練及び北海道雪害対策連絡部連携確認訓練の実施結果に関する報告聴取の件 [危機対策局長報告]
1. 令和5年度北海道防災総合訓練(後期)の実施に関する報告聴取の件 [危機対策局長報告]

質疑

1. 高田 真次 委員(自民)
～北海道特定事業主行動計画の改訂について

■12月13日(水) 開議 午前10時5分
散会 午前10時27分
第5委員会室
委員長 加藤 貴弘(自民)

議案審査の結果

議案第4号

地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例案 (原案可決)

議案第9号

北海道地方警察職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第17号

北海道公立大学法人札幌医科大学の定款の変更
に関する件 (原案可決)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. プレスト1・7の取扱いに関する報告聴取の件 [行政局財産担当局長報告]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

質 問

1. 荒当 聖吾 委員 (公明)
～避難所運営について

質 疑

1. 瀧上 綾子 委員 (民主)
～新たな総合計画 (素案) について (意見)

■12月13日 (水) 開議 午前10時9分
散会 午前10時11分
第4委員会室
委員長 赤根 広介 (結志)

議 事

1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

総合政策委員会

■11月7日 (火) 開議 午後1時6分
散会 午後1時11分
第4委員会室
委員長 赤根 広介 (結志)

議 事

1. ほっかいどう応援セミナー (東京開催) に関する報告聴取の件 [官民連携推進局企業連携担当局長報告]

■11月27日 (月) 開議 午前10時6分
散会 午前10時33分
第4委員会室
委員長 赤根 広介 (結志)

議 事

1. 令和5年第4回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [総合政策部長説明]
1. 北海道における新たな感染症危機への対応の方向性に関する報告聴取の件 [政策局長報告]
1. 新たな総合計画 (素案) に関する報告聴取の件 [計画局長報告]
1. 令和5年度政策評価の結果に関する報告聴取の件 [計画局長報告]
1. 「次期北海道強靱化計画の策定について」に関する報告聴取の件 [計画局長報告]

環境生活委員会

■11月7日 (木) 開議 午後1時8分
散会 午後1時50分
第12委員会室
委員長 中野渡志穂 (公明)

議 事

1. 道外調査実施の件 [決定]

質 問

1. 真下 紀子 委員 (共産)
～ヒグマ対策について
1. 山崎 真由美 委員 (維新)
～動物愛護について

■11月27日 (月) 開議 午前10時7分
散会 午前10時42分
第12委員会室
委員長 中野渡志穂 (公明)

議 事

1. 令和5年第4回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [環境生活部長説明]
1. 令和5年度政策評価 (環境生活部所管分) の結果に関する報告聴取の件 [環境生活部次長報告]
1. 野生鳥獣による農林水産業被害調査結果 (令和4年度) に関する報告聴取の件 [自然環境局長報告]
1. 第二次北海道再犯防止推進計画 (素案) に関する報告聴取の件 [くらし安全局長報告]

1. 北海道博物館の保管するアイヌ遺骨等の取扱方針に関する報告聴取の件 [文化局長報告]

質 疑

1. 石川 さわ子 委員 (結志)
～北海道博物館の保管するアイヌ遺骨等の取扱方針について

■12月13日 (水) 開議 午前10時6分
散会 午前10時9分
第12委員会室
委員長 中野渡志穂 (公明)

議案審査の結果

議案第5号

北海道環境生活部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第6号

北海道控除対象特定非営利活動法人等を定める条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

保健福祉委員会

■11月7日 (火) 開議 午後1時8分
散会 午後3時15分
第6委員会室
委員長 畠山みのり (民主)

議 事

1. 介護保険制度の施行状況に関する報告聴取の件 [福祉局長報告]
1. (株) シグマスタッフによる委託料過請求事案に関する報告聴取の件 [福祉局長報告]
1. 道立病院における令和5年度上半期の医療事故等の発生状況に関する報告聴取の件 [道立病院局次長報告]

質 疑

1. 水間 健太 委員 (自民)
～(株) シグマスタッフによる委託料過請求事案について

1. 宮崎 アカネ 委員 (民主)
～(株) シグマスタッフによる委託料過請求事案について

1. 新沼 透 委員 (結志)
～(株) シグマスタッフによる委託料過請求事案について

1. 中村 守 委員 (公明)
～(株) シグマスタッフによる委託料過請求事案について

1. 中司 哲雄 委員 (自民)
～(株) シグマスタッフによる委託料過請求事案について

質 問

1. 水間 健太 委員 (自民)
～障がい者施策について
～社会福祉施設における冷房設備について
1. 平出 陽子 委員 (民主)
～江差高看教員による学生のパワハラ自死の道見解について
1. 新沼 透 委員 (結志)
～障がい者施策について
1. 中村 守 委員 (公明)
～臓器移植について

■11月27日 (月) 開議 午前10時6分
散会 午前10時56分
第6委員会室
委員長 畠山みのり (民主)

議 事

1. 道外調査実施の件 [決定]
1. 令和5年第4回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [保健福祉部長説明]
1. 令和5年度政策評価 (保健福祉部・道立病院局所管分) の結果に関する報告聴取の件 [保健福祉部次長報告]
1. 保健福祉部が所管する各種計画 (素案) に関する報告聴取の件 [保健福祉部次長報告]
1. 北海道における新たな感染症危機への対応の方向性に関する報告聴取の件 [感染症対策局次長報告]

質 問

1. 水間 健太 委員 (自民)
～指定薬物等への対応について

1. 平出 陽子 委員（民主）
～紋別高看の学院生活・ハラスメントに関するアンケート調査結果について
1. 新沼 透 委員（結志）
～大麻グミによる健康被害について

■12月13日（水） 開議 午前10時4分
散会 午前10時25分
第6委員会室
委員長 畠山みのり（民主）

請願審査の結果

請願第1号
新登別大橋への高欄設置についての件
(継続審査)

議 事

1. 意見案発議の件 [決定]
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件 [決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

質 問

1. 水間 健太 委員（自民）
～（株）シグマスタッフによる委託料過請求事案について
1. 宮崎 アカネ 委員（民主）
～（株）シグマスタッフによる委託料過請求事案について
～トコジラミについて

経 済 委 員 会

■11月7日（木） 開議 午後1時6分
散会 午後2時23分
第7委員会室
委員長 菅原 和忠（民主）

開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介

議 事

1. 道の海外事務所等における活動状況に関する報告聴取の件
[経済企画局国際経済担当局長報告]

質 問

1. 早坂 貴敏 委員（自民）
～新たな総合経済対策等について

■11月27日（月） 開議 午前10時5分
散会 午前10時37分
第7委員会室
委員長 菅原 和忠（民主）

議 事

1. 令和5年第4回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [経済部長、経済企画局長説明]
1. 令和5年度政策評価（経済部・企業局所管分）の結果に関する報告聴取の件
[経済部次長兼経済企画局長、
企業局次長報告]
1. 原油・原材料価格高騰の影響・人手不足の状況等調査に関する報告聴取の件
[経済企画局次長報告]
1. 北海道における新たな感染症危機への対応の方向に関する報告聴取の件
[経済企画局次長報告]
1. 北海道半導体関連産業振興ビジョン骨子（案）に関する報告聴取の件
[産業振興局次世代半導体戦略室長報告]
1. （第2期）北海道雇用・人材対策基本計画骨子（案）に関する報告聴取の件
[労働政策局長報告]

■12月13日（水） 開議 午前10時6分
散会 午前10時20分
第7委員会室
委員長 菅原 和忠（民主）

議案審査の結果

議案第7号
北海道経済部手数料条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 固定価格買取制度の対象外発電所における売電契約に関する報告聴取の件
[企業局次長報告]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

質 疑

1. 早坂 貴敏 委員（自民）
～固定価格買取制度の対象外発電所における売電契約について

農 政 委 員 会

- 11月7日（木） 開議 午後1時9分
散会 午後2時
第10委員会室
委員長 清水 拓也（自民）

議 事

1. 令和6年度国の施策及び予算に関する提案・要望の概要説明聴取の件 [農政部長説明]
1. 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]
1. 令和5年度補正予算を踏まえた農業施策に係る要請に関する報告聴取の件 [農政部長報告]
1. 令和4年新規就農者実態調査結果に関する報告聴取の件 [生産振興局技術支援担当局長報告]
1. 死亡牛のBSE検査対象基準等の見直しに関する報告聴取の件 [食の安全推進局長報告]

質 疑

1. 今津 寛史 委員（自民）
～令和4年新規就農者実態調査結果について
～死亡牛のBSE検査対象基準等の見直しについて
1. 白川 祥二 委員（結志）
～令和4年新規就農者実態調査結果について

質 問

1. 清水 敬弘 委員（民主）
～ジャガイモシストセンチュウ対策などについて
1. 白川 祥二 委員（結志）
～米の作況指数について

- 11月27日（月） 開議 午前10時6分
散会 午前10時36分
第10委員会室
委員長 清水 拓也（自民）

議 事

1. 中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和5年第4回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [農政部長説明]
1. 令和5年度国費補正予算の概要に関する報告聴取の件 [農政部長報告]
1. 令和5年度政策評価（農政部所管分）の結果に関する報告聴取の件 [農政部次長報告]
1. 令和5年度ホッカイドウ競馬の開催結果に関する報告聴取の件 [競馬事業室長報告]
1. オホーツク海沿岸の「設計津波水位」（L1）の設定に関する報告聴取の件 [農村振興局長報告]

質 問

1. 清水 敬弘 委員（民主）
～農業分野における本道の外国人材の受入れ状況などについて

- 12月13日（水） 開議 午前10時6分
散会 午前10時32分
第10委員会室
委員長 清水 拓也（自民）

議案審査の結果

議案第8号

北海道農政部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第15号

国営造成施設管理事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件 (原案可決)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

質 問

1. 黒田 栄継 委員（自民）
～農業農村整備事業の推進について
1. 清水 敬弘 委員（民主）
～本道の酪農畜産政策及び持続可能な生産基盤対策などについて

水産林務委員会

- 11月7日(火) 開議 午後1時9分
散会 午後1時35分
第8委員会室
委員長 桐木 茂雄(自民)

議事

1. 「第72回全国漁港漁場大会」参加報告の件
[委員長報告]
1. 「道民ひとり1本植樹・育樹運動キックオフイベント」参加報告の件 [委員長報告]
1. 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]
1. 道外調査実施の件 [決定]
1. 道南地域における「ナラ枯れ」被害の確認に関する報告聴取の件
[林務局森林計画担当局長報告]

質問

1. 鈴木 仁志 委員(民主)
～えりも以西海域などのシシャモの状況について
～造林予算の確保及び未整備森林の対応について

- 11月27日(月) 開議 午前10時6分
散会 午前10時32分
第8委員会室
委員長 桐木 茂雄(自民)

議事

1. 「第46回全国育樹祭」参加報告の件
[委員長報告]
1. 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和5年第4回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [水産林務部長説明]
1. 令和5年度政策評価(水産林務部所管分)の結果に関する報告聴取の件
[水産林務部次長報告]
1. 北海道食の輸出拡大戦略<第Ⅲ期>(素案)に関する報告聴取の件
[水産局水産基盤整備担当局長報告]
1. ブルーカーボンの取組に関する推進方向(骨子案)に関する報告聴取の件
[水産局水産成長産業化担当局長報告]

1. オホーツク海沿岸の「設計津波水位」(L1)の設定に関する報告聴取の件
[水産局水産基盤整備担当局長報告]

質疑

1. 小林 雄志 委員(自民)
～ブルーカーボンの取組に関する推進方向(骨子案)について

- 12月13日(水) 開議 午前10時7分
散会 午前10時25分
第8委員会室
委員長 桐木 茂雄(自民)

議事

1. 随時調査実施の件 [決定]
1. 日口地先沖合漁業交渉の結果に関する報告聴取の件 [水産局長報告]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

質問

1. 鈴木 仁志 委員(民主)
～道産材の需要拡大について
～北海道の藻場・干潟の状況について

建設委員会

- 11月7日(木) 開議 午後1時6分
散会 午後1時13分
第9委員会室
委員長 丸岩 浩二(自民)

議事

1. 十勝川治水100年記念事業記念式典出席報告の件 [委員長報告]
1. 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 道営住宅の「新たな配置による整備」の取組状況に関する報告聴取の件 [住宅局長報告]

■11月27日（月） 開議 午前10時6分
散会 午前10時32分
第9委員会室
委員長 丸岩 浩二（自民）

議 事

1. 道外調査実施の件 [決定]
1. 令和5年第4回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [建設部長説明]
1. 令和5年度政策評価（建設部所管分）の結果に関する報告聴取の件
[建設政策局建設企画担当局長報告]
1. オホーツク海沿岸の「設計津波水位」（L1）の設定に関する報告聴取の件
[土木局長報告]
1. 道が管理する下水処理場用地の有効活用に向けた市場調査に関する報告聴取の件
[まちづくり局長報告]
1. 「北海道営住宅子育て支援推進方針（案）」に関する報告聴取の件 [住宅局長報告]

質 問

1. 鶴羽 芳代子 委員（自民）
～道営住宅について

■12月13日（水） 開議 午前10時5分
散会 午前10時8分
第9委員会室
委員長 丸岩 浩二（自民）

議案審査の結果

議案第18号

工事請負契約の締結に関する件（原案可決）

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

文 教 委 員 会

■11月7日（木） 開議 午後1時8分
散会 午後2時23分
第11委員会室
委員長 大越 農子（自民）

議 事

1. 道外調査実施の件 [決定]
1. 令和5年度全国学力・学習状況調査北海道版結果報告書に関する報告聴取の件
[学校教育局長報告]
1. 「令和4年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」結果に関する報告聴取の件
[学校教育局生徒指導・学校安全担当局長、学事課長報告]

質 疑

1. 戸田 安彦 委員（自民）
～「令和4年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」結果について
1. 広田 まゆみ 委員（民主）
～「令和4年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」結果について

質 問

1. 藤沢 澄雄 委員（自民）
～暑さ対策における学校の夏季休業日の延長等について
1. 森 成之 委員（公明）
～学校の暑さ対策について

■11月27日（月） 開議 午前10時9分
散会 午前11時21分
第11委員会室
委員長 大越 農子（自民）

議 事

1. 令和5年第4回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [教育部長説明]
1. 令和5年度政策評価（教育委員会等所管分）の結果に関する報告聴取の件
[総務政策局長、学事課長報告]
1. 学校における暑さ対策に関する報告聴取の件
[学校教育局指導担当局長報告]
1. 北海道における新たな感染症危機への対応の方向性に関する報告聴取の件
[学校教育局指導担当局長報告]
1. 学校における働き方改革アクション・プラン（第3期）素案に関する報告聴取の件
[教職員局長報告]

質 疑

1. 戸田 安彦 委員（自民）
～学校における暑さ対策について
1. 森 成之 委員（公明）
～学校における暑さ対策について

質 問

1. 佐々木 大介 委員（自民）
～主権者教育について
1. 広田 まゆみ 委員（民主）
～外国人児童生徒等の日本語教育とグローバル教育の在り方について
1. 水口 典一 委員（結志）
～薬物に関することについて

■12月13日（水） 開議 午前10時7分
散会 午前11時18分
第11委員会室
委員長 大越 農子（自民）

請願審査の結果

請願第12号

ゆたかな私学教育の実現を求める私学助成に関する件
(継続審査)

請願第13号

私立学校の保護者負担を軽減するとともに教育環境の改善のための私学助成を充実することを求める件
(継続審査)

請願第14号

私立学校生徒の学費無償化を求める件
(継続審査)

議 事

1. 閉会中における請願継続審査申し出の件
[決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件
[決定]

質 問

1. 藤沢 澄雄 委員（自民）
～学校における働き方改革・テレワークの可能性について
1. 広田 まゆみ 委員（民主）
～令和5年度政策評価の結果と今後の対応について

特別委員会

産炭地域振興・エネルギー 調査特別委員会

■11月8日（水） 開議 午前10時4分
散会 午前10時27分
第7委員会室
委員長 三好 雅（自民）

議 事

1. 中央要請実施の件 [決定]
1. 道外調査実施の件 [決定]
1. 石炭採掘後の坑内埋め戻し技術開発等の取組状況に関する報告聴取の件
[資源エネルギー局長兼
ゼロカーボン推進局風力担当局長報告]

質 問

1. 清水 敬弘 委員（民主）
～福島第一原発の廃炉作業に伴う諸課題について

■11月27日（月） 開議 午後1時3分
散会 午後1時27分
第7委員会室
委員長 三好 雅（自民）

議 事

1. 随時調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 北海道地球温暖化防止対策基金の活用方針（案）に関する報告聴取の件
[ゼロカーボン推進局長報告]

質 問

1. 清水 敬弘 委員（民主）
～再生可能エネルギーの推進に伴う現況課題について

■12月13日（水） 開議 午後1時5分
散会 午後1時20分
第7委員会室
委員長 三好 雅（自民）

請願審査の結果

請願第2号
特定放射性廃棄物最終処分場選定に係る概要調

査に反対する決議等を求める件（継続審査）
請願第3号

北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査反対及び最終処分法を見直すよう国に求める件（継続審査）

請願第4号
北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査反対及び最終処分法見直しを求める件（継続審査）

請願第5号
北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査中止及び最終処分地の受入れをしないことを求める件（継続審査）

請願第6号
北海道のどこにも核のごみ（高レベル放射性廃棄物・特定放射性廃棄物）の最終処分場を設置しないよう国に求める意見書提出を求める件（継続審査）

請願第7号
地層処分・核燃料サイクル政策の見直しを国に求める決議についての件（継続審査）

請願第8号
寿都町・神恵内村で行われている特定放射性廃棄物の最終処分地選定に向けた文献調査から概要調査への移行に反対する決議を求める件（継続審査）

請願第9号
「東京電力福島第一原子力発電所で発生し、多核種除去システムにより処理された汚染水を海洋放出するとの政府方針の撤回、もしくは海洋放出の即時中止を政府に求める意見書」の提出を求める件（継続審査）

請願第10号
発電施設設置に関する北海道独自のガイドラインの作成及び条例制定を求める件（継続審査）

請願第11号
「福島第一原発のALPS処理水の海洋放出を直ちに中止し、処理水減容の抜本的対策を求める意見書」の提出を求める件（継続審査）

議 事

1. 道外調査変更の件 [決定]
1. 令和5年度新エネ関係補助事業に係る事業計画の認定に関する報告聴取の件
[ゼロカーボン推進局ゼロカーボン産業
担当局長報告]

1. 閉会中における請願継続審査申し出の件
[決定]

質 問

1. 角田 一 委員（自民）
～泊発電所について

北方領土対策特別委員会

- 11月8日（水） 開議 午前10時5分
散会 午前10時7分
第8委員会室
委員長 吉田 祐樹（自民）

議 事

1. 北方領土返還要求運動滋賀県民会議との意見
交換会への出席報告の件 [委員長報告]
1. 北方領土返還要求アピール行進への参加の件
[決定]

- 11月27日（月） 開議 午後1時4分
散会 午後1時8分
第8委員会室
委員長 吉田 祐樹（自民）

議 事

1. 第22回「北方領土の日」ポスターコンテスト
の実施結果に関する報告聴取の件
[北方領土対策局長報告]

- 12月13日（水） 開議 午後1時4分
散会 午後1時9分
第8委員会室
委員長 吉田 祐樹（自民）

議 事

1. 北方領土返還要求アピール行進への参加報告
の件 [委員長報告]
1. 北方領土返還要求アピール行進に関する報告
聴取の件 [北方領土対策局長報告]
1. 令和5年度「北方領土中学生作文コンテスト」
の実施結果に関する報告聴取の件
[北方領土対策局長報告]

新幹線・総合交通体系対策特別委員会

- 11月8日（水） 開議 午前10時5分
散会 午前10時44分
第9委員会室
委員長 花崎 勝（自民）

議 事

1. 道内調査実施の件 [決定]
1. 北海道運輸交通審議会等の開催結果に関する
報告聴取の件 [交通政策局長報告]
1. 国際航空路線の状況に関する報告聴取の件
[航空港湾局長報告]

質 議

1. 山根 まさひろ 委員（民主）
～北海道運輸交通審議会等の開催結果について
1. 赤根 広介 委員（結志）
～北海道運輸交通審議会等の開催結果について

質 問

1. 山根 まさひろ 委員（民主）
～函館線について

- 11月27日（月） 開議 午後1時7分
散会 午後1時37分
第9委員会室
委員長 花崎 勝（自民）

議 事

1. 「新千歳空港ビジネスジェット専用ターミナル
開業記念式典・内覧会」出席の件 [決定]
1. 令和5年第4回定例会提出予定案件の事前説
明聴取の件 [交通企画監説明]
1. 第4回道南いさりび鉄道沿線地域協議会の開
催結果に関する報告聴取の件
[交通政策局鉄道担当局長報告]

質 議

1. 林 祐作 委員（自民）
～第4回道南いさりび鉄道沿線地域協議会の開
催結果について
1. 赤根 広介 委員（結志）
～第4回道南いさりび鉄道沿線地域協議会の開
催結果について

■12月13日（水） 開議 午後1時5分
散会 午後1時34分
第9委員会室
委員長 花崎 勝（自民）

議 事

1. 「新千歳空港ビジネスジェット専用ターミナル
開業記念式典・内覧会」出席報告の件
[委員長報告]
1. 「北海道新幹線札幌延伸に伴う鉄道物流のあり
方に関する有識者検討会議」の開催結果に関
する報告聴取の件
[交通政策局物流担当局長報告]

質 議

1. 前田 一男 委員（自民）
～「北海道新幹線札幌延伸に伴う鉄道物流のあり
方に関する有識者検討会議」の開催結果に
ついて
1. 赤根 広介 委員（結志）
～「北海道新幹線札幌延伸に伴う鉄道物流のあり
方に関する有識者検討会議」の開催結果に
ついて

人口減少問題・地方分権 改革等調査特別委員会

■11月8日（水） 開議 午前10時7分
散会 午前10時15分
第4委員会室
委員長 新沼 透（結志）

議 事

1. 道内調査実施の件 [決定]
1. 北海道の人口減少などに関する意識調査結果
の概要に関する報告聴取の件
[地域創生局長報告]

■11月27日（月） 開議 午後1時6分
散会 午後1時15分
第4委員会室
委員長 新沼 透（結志）

議 事

1. 北海道創生総合戦略の推進状況等に関する報
告聴取の件 [地域創生局長報告]

■12月13日（水） 開議 午後1時4分
散会 午後1時26分
第4委員会室
委員長 新沼 透（結志）

議 事

1. 令和5年度北海道型ワーケーションの推進に
関する報告聴取の件 [地域創生局長報告]

質 問

1. 中司 哲雄 委員（自民）
～人口減少と地域の維持について

子ども政策調査特別委員会

■11月8日（水） 開議 午前10時5分
散会 午前10時41分
第6委員会室
委員長 池端 英昭（民主）

議 事

1. 北海道子どもの生活実態調査の結果に関する
報告聴取の件
[子ども政策局子育て支援担当局長報告]

質 議

1. 中野渡 志穂 委員（公明）
～北海道子どもの生活実態調査の結果について

質 問

1. 武市 尚子 委員（自民）
～CDR（チャイルド・デス・レビュー）につ
いて

■11月27日（月） 開議 午後1時8分
散会 午後1時51分
第6委員会室
委員長 池端 英昭（民主）

議 事

1. 令和5年第4回定例会提出予定案件の事前説
明聴取の件
[保健福祉部子ども応援社会推進監説明]
1. 令和5年度政策評価（保健福祉部所管分）の
結果に関する報告聴取の件
[保健福祉部次長報告]
1. 困難な問題を抱える女性への支援等に係る計
画（仮称）素案に関する報告聴取の件

[子ども政策局子育て支援担当局長報告]

1. 「第1期ほっかいどう障がい福祉プラン」の素案に関する報告聴取の件

[子ども政策局子育て支援担当局長報告]

質 疑

1. 中野渡 志穂 委員 (公明)
～困難な問題を抱える女性への支援等に係る計画 (仮称) 素案について
～「第1期ほっかいどう障がい福祉プラン」の素案について

質 問

1. 小泉 真志 委員 (民主)
～子どもの権利保障について

■12月13日 (水) 開議 午後1時4分
散会 午後2時4分
第6委員会室
委員長 池端 英昭 (民主)

議 事

1. 「こどもまんなかアクションリレーシンポジウム in 北海道」出席の件 [決定]

質 問

1. 笠井 龍司 委員 (自民)
～こどもホスピスについて
1. 川澄 宗之介 委員 (民主)
～放課後等デイサービスについて
1. 中野渡 志穂 委員 (公明)
～保育人材の確保について
1. 丸山 はるみ 委員 (共産)
～子育て世帯への経済的支援の拡充について

食と観光調査特別委員会

■11月8日 (水) 開議 午前10時7分
散会 午前10時35分
第5委員会室
委員長 中川 浩利 (民主)

議 事

1. 北海道食の輸出拡大戦略<第Ⅲ期>の方向性に関する報告聴取の件
[食関連産業局長報告]
1. 食の安全・安心に係る通報等の状況に関する

報告聴取の件 [くらし安全局長報告]

1. みどりの食料システム法に係る北海道基本計画の変更案に関する報告聴取の件

[食の安全推進局長報告]

1. 死亡牛のBSE検査対象基準等の見直しに関する報告聴取の件 [食の安全推進局長報告]

質 疑

1. 北口 雄幸 委員 (民主)
～北海道食の輸出拡大戦略<第Ⅲ期>の方向性について (意見)

質 問

1. 千葉 真裕 委員 (自民)
～観光業における人材確保について

■11月27日 (月) 開議 午後1時6分
散会 午後1時41分
第5委員会室
委員長 中川 浩利 (民主)

議 事

1. 観光振興を目的とした新税に関する地域意見交換の経過に関する報告聴取の件

[経済部次長兼観光局誘客担当局長報告]

1. 北海道食の輸出拡大戦略<第Ⅲ期> (素案)に関する報告聴取の件

[食関連産業局長報告]

1. 令和5年度食の安全・安心の確保関係補正予算案の概要に関する報告聴取の件

[食の安全推進監報告]

1. 北海道食の安全・安心条例の施行状況等の点検・検証に関する報告聴取の件

[食の安全推進監報告]

1. 第5次「北海道の安全・安心基本計画」(素案)及び第5次「北海道食育推進計画」(素案)に関する報告聴取の件

[食の安全推進局長報告]

1. 飼養衛生管理指導等計画の一部変更に関する報告聴取の件 [食の安全推進局長報告]

質 疑

1. 北口 雄幸 委員 (民主)
～観光振興を目的とした新税に関する地域意見交換の経過について

■12月13日（水） 開議 午後1時6分
散会 午後1時28分
第5委員会室
委員長 中川 浩利（民主）

議 事

1. 意見案発議の件 [決定]
1. 「令和5年度第1四半期観光入込客数調査」の概要に関する報告聴取の件 [観光局長報告]
1. 北海道アウトドア活動振興推進計画（改訂計画素案）に関する報告聴取の件
[観光局アドベンチャートラベル
担当局長報告]

質 問

1. 藤井 辰吉 委員（自民）
～観光振興を目的とした新たな税について

北海道地方路線問題調査特別委員会

■11月27日（月） 開議 午後2時9分
散会 午後2時27分
第4委員会室
委員長 喜多 龍一（自民）

議 事

1. 北海道鉄道活性化協議会の取組に関する報告聴取の件 [交通政策局鉄道担当局長報告]

質 疑

1. 桐木 茂雄 委員（自民）
～北海道鉄道活性化協議会の取組について
1. 真下 紀子 委員外議員（共産）
～北海道鉄道活性化協議会の取組について

予算特別委員会

■12月5日(火) 開会 午後5時21分
散会 午後5時30分
第1委員会室
委員長 千葉 英也(自民)

- ① 委員長に千葉英也委員(自民)、副委員長に平出陽子委員(民主)を選出。
- ② 審査の方法について、付託議案に対し、2分科会を設置、質疑を行うこととし、第1分科会は委員13人、所管は総務部、総合政策部、環境生活部、保健福祉部、出納局、企業局、道立病院局、選挙管理委員会、人事委員会、公安委員会及び監査委員、第2分科会は委員13人、所管は経済部、農政部、水産林務部、建設部、教育委員会、労働委員会、収用委員会、海区漁業調整委員会、連合海区漁業調整委員会及び内水面漁場管理委員会とすることに決定。
各分科会に付託する議案は、別紙付託議案一覧のとおりとすることに決定。
各分科会において保留となった事項については、本委員会において総括質疑を行うことに決定。ただし、同一会派内において、質疑予定者を調整の上、総括質疑を行うことができることに決定。
- ③ 分科委員の選任について、各分科会の委員は、別紙分科委員名簿のとおりとすることに決定。

○第1分科会(委員13人)

清水 敬弘(民主)	今津 寛史(自民)
武市 尚子(自民)	寺島 信寿(公明)
武田 浩光(民主)	渡邊 靖司(自民)
内田 尊之(自民)	桐木 茂雄(自民)
中川 浩利(民主)	真下 紀子(共産)
赤根 広介(結志)	花崎 勝(自民)
藤沢 澄雄(自民)	

○第2分科会(委員13人)

高田 真次(自民)	千葉 真裕(自民)
田中 勝一(民主)	中村 守(公明)
小泉 真志(民主)	淵上 綾子(民主)
佐々木大介(自民)	檜垣 尚子(自民)
大越 農子(自民)	太田 憲之(自民)
佐藤 伸弥(結志)	平出 陽子(民主)
吉田 正人(自民)	

- ④ 分科委員長及び分科副委員長について、各分科会は、分科委員長及び分科副委員長各1人を選任することに決定。
- ⑤ 審査日程について、別紙日程表により行うことに決定。なお、各分科会の1日の質疑・質問時間は2時間45分を基本とし、また、午前、午後の別があるときは、午前1時間、午後1時間45分を基本とすることに決定。
- ⑥ 質疑・質問の方法等について、通告の形式により行うこと、発言の順位は本会議における一般質問に準じることに決定。
- ⑦ 議席について、別紙議席表のとおりとすることに決定。
- ⑧ 理事会の設置について、本委員会の運営に当たって、正・副委員長、各分科会の正・副委員長及び分科会正・副委員長の配分のない会派から1人の理事をもって構成する理事会を設置し、その協議により運営することに決定。なお、諸派についても理事会に出席願うこととし、委員長の許可を得て発言することができるものとするに決定。
理事に、内田尊之委員(自民)、大越農子委員(自民)、武田浩光委員(民主)、小泉真志委員(民主)、佐藤伸弥委員(結志)、中村守委員(公明)を選出。
- ⑨ 委員の異動等について、申出は原則、当日の理事会開催前までに提出することとし、委員の交代は議長の辞任許可及び補充指名を受けること、分科委員の所属変更は、委員長の承認を受けることに決定。
- ⑩ 委員外議員の発言の取扱いについて、発言の申し出があった場合には、委員会に諮り決定することとし、発言を許可する場合は、委員の質疑・質問終了後の発言とすることに決定。

第1分科会

■12月5日(火) 開会 午後5時32分
散会 午後5時41分
第1委員会室
第1分科委員長
内田 尊之(自民)

- ① 分科委員長に内田尊之委員（自民）、分科副委員長に武田浩光委員（民主）を選出。
- ② 付託議案の審査日程、質疑・質問の方法等、理事会の設置、分科委員の異動等、分科委員外委員の発言の取扱い、議席、次回委員会の開催予定について決定。
- ③ 理事に、渡邊靖司委員（自民）、清水敬弘委員（民主）、赤根広介委員（結志）、寺島信寿委員（公明）を選出。

■12月7日（木） 開議 午前10時1分
散会 午後6時40分
第2委員会室
第1分科委員長
内田 尊之（自民）

① **公安委員会所管に対する質疑**に入り、
今津 寛史 委員（自民） から、

- 1 ヒグマ対策について

等について

清水 敬弘 委員（民主） から、

- 1 ヒグマ駆除・捕獲などに伴う警察官の安全確保対策について

等について質疑、意見及び要望があり、地域部長他から答弁があって、公安委員会所管に関する質疑を終結。

② **企業局所管に対する質疑**に入り、
寺島 信寿 委員（公明） から、

- 1 苫小牧地区工業用水道事業について

等について質疑、意見及び要望があり、公営企業管理者他から答弁があって、企業局所管に関する質疑を終結。

③ **保健福祉部所管に対する質疑**に入り、
武市 尚子 委員（自民） から、

- 1 価格高騰等経済対策について
- 2 医療計画について
- 3 新たな感染症対策について

等について

清水 敬弘 委員（民主） から、

- 1 北海道医療計画などについて
- 2 医薬品の安定供給対策などについて
- 3 歯科保健医療政策などについて

等について

今津 寛史 委員（自民） から、

- 1 子ども施策について
- 2 福祉施策について
- 3 健康増進計画について
- 4 がん対策推進計画について

等について

中川 浩利 委員（民主） から、

- 1 国の経済対策に伴う補正予算について
- 2 北海道感染症予防計画について
- 3 道立高等看護学院の運営について

等について

赤根 広介 委員（結志） から、

- 1 医療的ケア児について
- 2 子ども政策について
- 3 医療問題について
- 4 感染症対策について
- 5 がん対策について
- 6 高齢者福祉について
- 7 看護政策について

等について

寺島 信寿 委員（公明） から、

- 1 新たな感染症への対応について
- 2 医療機関への支援について
- 3 ドクターヘリについて
- 4 介護人材の確保について

等について

真下 紀子 委員（共産） から、

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
- 2 生活保護と子どもの貧困対策等について
- 3 障がい福祉施策について
- 4 江差高等看護学院パワハラ問題について

等について質疑、意見及び要望があり、保健福祉部長他から答弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、保健福祉部所管に関する質疑を終結。

■12月8日（金） 開議 午前10時
散会 午後3時58分
第2委員会室
第1分科委員長
内田 尊之（自民）

① **環境生活部所管に対する質疑**に入り、
今津 寛史 委員（自民） から、

- 1 野生鳥獣対策について

- 2 スポーツ振興について
- 3 産業廃棄物処理について

等について

清水 敬弘 委員（民主） から、

- 1 ヒグマ対策などについて
- 2 アライグマ対策などについて
- 3 エゾシカ対策などについて
- 4 民族共生象徴空間「ウポポイ」の誘客促進対策などについて

等について

武市 尚子 委員（自民） から、

- 1 動物愛護センターについて
- 2 道外におけるアイヌ文化の発信について
- 3 環境教育について
- 4 再犯防止の推進について

等について

武田 浩光 委員（民主） から、

- 1 札幌冬季オリンピック・パラリンピックについて

等について

新沼 透 委員（結志） から、

- 1 ヒグマ対策について

等について

真下 紀子 委員（共産） から、

- 1 水質汚染について
- 2 野生鳥獣対策等について

等について質疑、意見及び要望があり、環境生活部長他から答弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、環境生活部所管に関する質疑を終結。

② 総合政策部所管に対する質疑に入り、

渡邊 靖司 委員（自民） から、

- 1 新しい総合計画について
- 2 交通政策について
- 3 情報セキュリティ対策について

等について

清水 敬弘 委員（民主） から、

- 1 地域交通の確保対策などについて
- 2 国の経済対策に伴う補正予算の考え方や対象などについて
- 3 当面の総合物流対策などについて

等について

桐木 茂雄 委員（自民） から、

- 1 地域おこし協力隊について

等について

中川 浩利 委員（民主） から、

- 1 デジタル標準化への対応について

等について

新沼 透 委員（結志） から、

- 1 北海道開発における北海道特例について
- 2 北海道の新たな総合計画に係る人口分析について

等について質疑、意見及び要望があり、総合政策部長他から答弁があって、議事進行の都合により散会。

■12月11日（月） 開議 午後1時
閉会 午後5時3分
第2委員会室
第1分科委員長
内田 尊之（自民）

① 総合政策部所管に対する質疑を継続し、

寺島 信寿 委員（公明） から、

- 1 外国人の受入れについて
- 2 交通政策について
- 3 地方空港の国際化について
- 4 PFI事業について

等について

真下 紀子 委員（共産） から、

- 1 官民連携推進事業について
- 2 地域づくり総合交付金を活用した施策について
- 3 交通政策について

等について質疑、意見及び要望があり、総合政策部長他から答弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、総合政策部所管に関する質疑を終結。

② 出納局所管に対する質疑に入り、

渡邊 靖司 委員（自民） から、

- 1 委託業務における不正防止対策について
- 等について質疑、意見及び要望があり、会計管理者兼出納局長他から答弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、出納局所管に関する質疑を終結。

③ 総務部所管に対する質疑に入り、

今津 寛史 委員（自民） から、

- 1 人事政策について
- 2 財政運営について
- 3 赤れんが庁舎のリニューアルについて

4 土地信託事業について

等について

武田 浩光 委員（民主） から、

1 北方領土問題対策について

等について

藤沢 澄雄 委員（自民） から、

1 テレワークについて

等について

中川 浩利 委員（民主） から、

1 防災DXについて

2 プレスト1・7について

等について

新沼 透 委員（結志） から、

1 私立学校への支援について

2 財政運営について

3 定年延長による人事配置について

等について

真下 紀子 委員（共産） から、

1 オスプレイの危険性等について

等について質疑、意見及び要望があり、総務部長兼北方領土対策本部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、総務部所管に関する質疑を終結。

第 2 分科会

■12月5日（火） 開会 午後5時33分
散会 午後5時40分
第3委員会室
第2分科委員長
大越 農子（自民）

- ① 分科委員長に大越農子委員（自民）、分科副委員長に小泉真志委員（民主）を選出。
- ② 付託議案の審査日程、質疑・質問の方法等、理事会の設置、分科委員の異動等、分科委員外委員の発言の取扱い、議席、次回委員会の開催予定について決定。
- ③ 理事に、檜垣尚子委員（自民）、田中勝一委員（民主）、佐藤伸弥委員（結志）、中村守委員（公明）を選出。

■12月7日（木） 開議 午前10時1分
散会 午後4時52分
第3委員会室
第2分科委員長
大越 農子（自民）

① 建設部所管に対する質疑に入り、

佐々木 大介 委員（自民） から、

- 1 ボールパークFビレッジの都市計画について
- 2 除雪体制の確保について
- 3 道有建築物の長寿命化について

等について

小泉 真志 委員（民主） から、

- 1 札幌冬季オリンピック・パラリンピックについて
- 2 建設産業における担い手確保等について

等について

高田 真次 委員（自民） から、

1 国土強靱化対策について

等について質疑、意見及び要望があり、建設部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、建設部所管に関する質疑を終結。

② 水産林務部所管に対する質疑に入り、

高田 真次 委員（自民） から、

- 1 道産水産物の販路拡大等について
- 2 栽培漁業の推進について

等について

田中 勝一 委員（民主） から、

- 1 森林環境譲与税について
- 2 太平洋海域漁業被害対策関連予算について
- 3 ホタテガイなどの現状について

等について

檜垣 尚子 委員（自民） から、

- 1 ナラ枯れ被害について
- 2 木育の推進について
- 3 道産材の利用拡大について
- 4 森林づくりを担う人材の確保について

等について

佐藤 伸弥 委員（結志） から、

- 1 ホタテガイの安定的な生産について

等について

浅野 貴博 委員（自民） から、

- 1 本道漁業の課題について

等について

佐藤 禎洋 委員（自民） から、

- 1 各大会の波及効果などについて
- 等について質疑、意見及び要望があり、水産林務部長他から答弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、水産林務部所管に関する質疑を終結。

③ **農政部所管に対する質疑**に入り、
千葉 真裕 委員（自民） から、

- 1 価格高騰等経済対策について
 - 2 花きについて
 - 3 ホッカイドウ競馬について
 - 4 農業の担い手・労働力の確保について
- 等について

小泉 真志 委員（民主） から、

- 1 てん菜振興について
 - 2 酪農振興について
 - 3 持続可能な農業について
- 等について

佐々木 大介 委員（自民） から、

- 1 高病原性鳥インフルエンザの防疫体制について
 - 2 食育の推進について
- 等について

淵上 綾子 委員（民主） から、

- 1 施設園芸をめぐる課題について
- 等について質疑、意見及び要望があり、農政部長他から答弁があって、議事進行の都合により散会。

■12月8日（金） 開議 午前10時1分
散会 午後4時58分
第3委員会室
第2分科委員長
大越 農子（自民）

① **農政部所管に対する質疑**を継続し、

佐藤 伸弥 委員（結志） から、

- 1 スマート農業について
 - 2 農業振興について
- 等について

中村 守 委員（公明） から、

- 1 本道の酪農振興について
- 等について質疑、意見及び要望があり、農政部長他から答弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、農政部所管に関する質疑を終結。

② **経済部所管に対する質疑**に入り、

太田 憲之 委員（自民） から、

- 1 価格高騰等経済対策について
 - 2 新型コロナウイルス感染症対応に関する検証報告について
 - 3 雇用・人材対策について
 - 4 高レベル放射性廃棄物等について
 - 5 観光振興を目的とした新税について
- 等について

淵上 綾子 委員（民主） から、

- 1 追加提案補正予算及び価格高騰等経済対策改定の考え方について
 - 2 次期「北海道雇用・人材対策基本計画」について
 - 3 観光振興を目的とした新税について
- 等について

吉田 正人 委員（自民） から、

- 1 水産物輸入禁止による加工業等への影響について
- 等について

滝口 信喜 委員（結志） から、

- 1 洋上風力発電について
 - 2 ゼロカーボン北海道について
 - 3 観光振興税について
 - 4 北海道半導体関連産業振興ビジョンについて
 - 5 価格高騰等経済対策について
- 等について

中村 守 委員（公明） から、

- 1 物価高騰対策について
- 2 観光振興について
- 3 人材確保等について

等について質疑、意見及び要望があり、経済部長他から答弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、経済部所管に関する質疑を終結。

■12月11日（月） 開議 午後1時1分
閉会 午後5時1分
第3委員会室
第2分科委員長
大越 農子（自民）

① **教育委員会所管に対する質疑**に入り、

檜垣 尚子 委員（自民） から、

- 1 学校の暑さ対策について

- 2 不登校児童生徒の支援について
- 3 教職員人事について
- 4 地域を支える医療人材の育成について
- 5 ヤングケアラーについて

等について

田中 勝一 委員（民主） から、

- 1 遠隔授業配信センターの課題について
- 2 通信制の教員配置・添削指導について
- 3 道立学校校舎空調整備等について

等について

千葉 真裕 委員（自民） から、

- 1 小中一貫教育について
- 2 高等学校長の公募について
- 3 学校における働き方改革について

等について

小泉 真志 委員（民主） から、

- 1 特別支援教育について

等について

佐藤 伸弥 委員（結志） から、

- 1 学校への空調設備等の整備について

等について

中村 守 委員（公明） から、

- 1 学校への空調設備等の整備について
- 2 子どもの健康について

等について

平出 陽子 委員（民主） から、

- 1 道立高等学校定時制課程におけるインクルーシブ教育について

等について質疑、意見及び要望があり、教育長他から答弁があつて、教育委員会所管に関する質疑を終結。

- 1 新しい総合計画について
- 2 新たな感染症対策について
- 3 委託業務における不正防止対策について
- 4 子ども施策について
- 5 交通政策について
- 6 土地信託事業について
- 7 雇用・人材対策について
- 8 価格高騰等経済対策について
- 9 観光振興を目的とした新税について

等について

小泉 真志 委員（民主） から、

- 1 国の経済対策に伴う補正予算について
- 2 プレスト1・7について
- 3 デジタル標準化への対応について
- 4 道立高等看護学院の運営について
- 5 観光振興を目的とした新税について
- 6 当面の総合物流対策などについて
- 7 次期「北海道雇用・人材対策基本計画」について
- 8 札幌冬季オリンピック・パラリンピックについて
- 9 ヒグマ対策などについて
- 10 酪農振興について
- 11 ホタテガイなどの現状について

等について

赤根 広介 委員（結志） から、

- 1 ゼロカーボン北海道について
- 2 北海道半導体関連産業振興ビジョンについて
- 3 観光振興税について
- 4 価格高騰等経済対策について
- 5 ヒグマ対策について
- 6 子ども政策について
- 7 感染症対策について
- 8 看護政策について

等について

寺島 信寿 委員（公明） から、

- 1 新たな感染症への対応について
- 2 ドクターヘリについて
- 3 観光振興について
- 4 人材確保等について

等について

真下 紀子 委員（共産） から、

- 1 交通政策について
 - 2 江差高等看護学院パワハラ問題について
- 等について質疑、意見及び要望があり、知事から答弁があつて、

予算特別委員会

■12月12日（火） 開議 午前10時2分
閉会 午後5時5分
第1委員会室
委員長 千葉 英也（自民）

- ① 各分科委員長から、それぞれ分科会における審査の経過について報告。
- ② 各分科会において保留された事項について、**知事に対する総括質疑**に入り、**太田 憲之 委員（自民）** から、

総括質疑を終結。

- ③ 付託議案に対する意見調整は、理事会で行うことに決定。
- ④ 理事会において付託議案に対する意見調整の結果、議案第10号については、意見の一致を見るに至らなかった旨の報告の後、採決に入り、起立採決の結果、起立多数により原案のとおり可決することに決定。
次に、議案第1号ないし第3号、第11号ないし第14号、第16号及び第19号ないし第21号を問題とし、いずれも原案のとおり可決することに異議なく決定。
- ⑤ 付託議案に対する委員長報告文については、委員長に一任することに決定。
- ⑥ 委員長から、付託議案に対する審議終了の挨拶があって閉会。

決算特別委員会

■9月27日(水) 開会 午後5時47分
散会 午後5時54分
第1委員会室
委員長 三好 雅(自民)

- ① 委員長に三好雅委員(自民)、副委員長に平出陽子委員(民主)を選出。
- ② 審査の方法について、付託議案に対し、企業会計決算審査については、本委員会で審査を行うこと、普通会計決算審査については、2分科会を設置し質疑を行うこととし、第1分科会は委員13人、所管は総務部、総合政策部、環境生活部、保健福祉部、人事委員会、公安委員会、出納局及び監査委員、第2分科会は委員13人、所管は経済部、農政部、水産林務部、建設部及び教育委員会とすることに決定。ただし、選挙管理委員会は総合政策部に、労働委員会は経済部に、海区漁業調整委員会、連合海区漁業調整委員会及び内水面漁場管理委員会は水産林務部に、収用委員会は建設部に含めるものとするに決定。
各分科会に付託する議案は、別紙付託議案一覧のとおりとすることに決定。
企業会計及び各分科会において保留となった事項については、本委員会において総括質疑を行うことに決定。ただし、同一会派内において、質疑予定者を調整の上、総括質疑を行うことができることに決定。
- ③ 分科委員の選任について、各分科会の委員は、別紙分科委員名簿のとおりとすることに決定。

○第1分科会(委員13人)

今津 寛史(自民)	角田 一(自民)
寺島 信寿(公明)	小泉 真志(民主)
瀧上 綾子(民主)	滝口 直人(自民)
林 祐作(自民)	佐藤 禎洋(自民)
清水 拓也(自民)	中川 浩利(民主)
赤根 広介(結志)	梶谷 大志(民主)
松浦 宗信(自民)	

○第2分科会(委員13人)

武市 尚子(自民)	水間 健太(自民)
木葉 淳(民主)	鈴木 一磨(民主)

村田 光成(自民)	太田 憲之(自民)
久保秋雄太(自民)	笠井 龍司(自民)
白川 祥二(結志)	中野渡志穂(公明)
真下 紀子(共産)	平出 陽子(民主)
村田 憲俊(自民)	

- ④ 分科委員長及び分科副委員長について、各分科会は、分科委員長及び分科副委員長各1人を選任することに決定。
- ⑤ 質疑の方法等について、通告の形式により行うこと、発言の順位は本会議における一般質問に準じることに決定。
- ⑥ 議席について、別紙議席表のとおりとすることに決定。
- ⑦ 理事会の設置について、本委員会の運営に当たって、正・副委員長、各分科会の正・副委員長及び分科会正・副委員長の配分のない会派から1人の理事をもって構成する理事会を設置し、その協議により運営することに決定。なお、諸派についても理事会に出席願うこととし、委員長の許可を得て発言することができるものとするに決定。
理事に、清水拓也委員(自民)、久保秋雄太委員(自民)、小泉真志委員(民主)、鈴木一磨委員(民主)、白川祥二委員(結志)、寺島信寿委員(公明)を選出。
- ⑧ 委員の異動等について、委員の交代は原則として認めないこと、分科委員の所属変更については、申出は原則として当日の理事会開催前までに提出し、委員長の承認を受けることに決定。
- ⑨ 委員外委員の発言の取扱いについて、発言の申し出があった場合には、委員会に諮り決定することとし、発言を許可する場合は、委員の質疑・質問終了後の発言とすることに決定。
- ⑩ 資料要求については、理事会において検討し、委員会の決定により行うことに決定。

■10月5日(木) 開議 午後3時10分
散会 午後3時35分
第1委員会室
委員長 三好 雅(自民)

- ① 決算概要並びに決算審査意見に関する説明聴取について、総務部長、建設部長、公営企業管

理者及び病院事業管理者から決算概要について、代表監査委員から決算審査意見について説明。

- ② 決算審査のために必要な資料要求について、配付の項目により要求することに決定。
- ③ 審査日程及び質疑の方法等について、別紙のとおりとすることに決定。
- ④ 書面審査会の実施について、書面審査室は、第2委員会室に設置し、使用時間は、午前10時から午後5時までとすることに決定。
書面審査の方法は、従前の例により、決算法定書類、証拠書類及び委員会要求に係る提出資料の閲覧並びに関係部局からの説明聴取により行うことに決定。
書面審査室備付資料の室外への持ち出し及び撮影は禁止することに決定。
- ⑤ 閉会中継続審査申出について、報告第1号ないし第6号を行うことに決定。
- ⑥ 委員会への出席説明員の範囲について、総務部長、建設部長、企業局長、道立病院部長、会計管理者兼出納局長及び監査委員事務局長とすることに決定。

■11月9日(月) 開議 午前10時2分
散会 午後4時50分
第1委員会室
委員長 三好 雅(自民)

- ① 10月5日の委員会決定に基づく要求資料の提出が、10月13日にあったことを報告。
- ② **建設部所管(企業会計)に対する質疑**に入り、
村田 光成 委員(自民) から、
 - 1 下水道事業について
等について
中川 浩利 委員(民主) から、
 - 1 下水道事業について
等について質疑、意見及び要望があり、建設部長他から答弁があって、建設部所管に対する質疑を終結。
- ③ **企業局所管(企業会計)に対する質疑**に入り、
村田 光成 委員(自民) から、
 - 1 工業用水道事業会計について
 - 2 電気事業会計について
等について

中川 浩利 委員(民主) から、

- 1 工業用水道事業会計について
- 2 電気事業会計について
等について

白川 祥二 委員(結志) から、

- 1 電気事業会計について
等について

赤根 広介 委員(結志) から、

- 1 工業用水道事業会計について
等について

真下 紀子 委員(共産) から、

- 1 電気事業会計について
- 2 工業用水道事業会計について

等について質疑、意見及び要望があり、公営企業管理者他から答弁があって、企業局所管に対する質疑を終結。

- ④ **道立病院局所管(企業会計)に対する質疑**に入り、

林 祐作委員(自民) から、

- 1 病院事業会計について
等について

小泉 真志(民主) から、

- 1 病院事業会計について
等について

赤根 広介 委員(結志) から、

- 1 病院事業会計について
等について

真下 紀子 委員(共産) から、

- 1 病院事業会計について

等について質疑、意見及び要望があり、道立病院事業管理者他から答弁があって、道立病院局所管に対する質疑を終結。

第1分科会

■9月27日(水) 開会 午後5時56分
散会 午後6時4分
第1委員会室
第1分科委員長
清水 拓也(自民)

- ① 分科委員長に清水拓也委員(自民)、分科副委員長に小泉真志委員(民主)を選出。
- ② 審査の方法、審査日程、質疑の方法等、理事

会の設置、分科委員の異動等、分科委員外委員及び委員外議員の発言の取扱い、議席、次回分科会の開催予定について決定。

理事に、林祐作委員（自民）、瀧上綾子委員（民主）、赤根広介委員（結志）、寺島信寿委員（公明）を選出。

■10月5日（木） 開議 午後3時40分
散会 午後3時41分
第1委員会室
第1分科委員長
清水 拓也（自民）

① 配付の資料のとおり付託議件の審査日程及び質疑の方法等を決定。

■11月10日（金） 開議 午前10時
散会 午後6時25分
第2委員会室
第1分科委員長
清水 拓也（自民）

① 公安委員会所管に対する質疑に入り、

林 祐作 委員（自民）から、

1 道路交通の安全について

等について

小泉 真志 委員（民主）から、

1 交通事故防止について

等について質疑、意見及び要望があり、交通部長他から答弁があって、公安委員会所管に関する質疑を終結。

② 保健福祉部所管に対する質疑に入り、

滝口 直人 委員（自民）から、

1 介護人材の確保について

2 新型コロナウイルス感染症対策について

等について

小泉 真志 委員（民主）から、

1 シグマスタッフによる委託料過請求事案について

2 道立高等看護学院における看護師養成について

3 生活困窮者支援について

等について

角田 一 委員（自民）から、

1 生活困窮者への支援について

2 医療・社会福祉施設等物価高騰対策支援事業について

3 子ども施策等について

4 内部統制評価結果について

等について

瀧上 綾子 委員（民主）から、

1 新型コロナウイルス感染症に関する諸課題について

2 指定難病の特定医療費等の支給認定の有効期限の更新について

3 委託契約について

4 骨髄ドナーについて

5 成年後見制度について

6 ケアラー支援推進計画等について

等について

赤根 広介 委員（結志）から、

1 新型コロナウイルス感染症対策と保健福祉政策について

2 江差高等看護学院について

3 障がい者施策について

4 （株）シグマスタッフによる委託料過請求事案について

等について

寺島 信寿 委員（公明）から、

1 地域医療について

2 道立保健所について

3 北海道高齢者保健福祉計画・介護保険事業支援計画について

等について質疑、意見及び要望があり、保健福祉部長他から答弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、保健福祉部所管に関する質疑を終結。

■11月13日（月） 開議 午前10時
散会 午後5時48分
第2委員会室
第1分科委員長
清水 拓也（自民）

① 環境生活部所管に対する質疑に入り、

今津 寛史 委員（自民）から、

1 スポーツ振興について

2 ヒグマ対策について

等について

淵上 綾子 委員（民主） から、

- 1 人権施策について
- 2 性的マイノリティーに関する諸課題について

等について

滝口 直人 委員（自民） から、

- 1 水道事業について
- 2 循環型社会の推進について
- 3 文化芸術活動の支援等について
- 4 消費者行政について
- 5 アイヌ施策の推進について

等について

梶谷 大志 委員（民主） から、

- 1 野生鳥獣被害対策について

等について

角田 一 委員（自民） から、

- 1 動物愛護管理センターについて
- 2 人権啓発活動の推進について

等について

赤根 広介 委員（結志） から、

- 1 スポーツ政策について
- 2 犯罪被害者支援について
- 3 鳥獣対策について

等について

寺島 信寿 委員（公明） から、

- 1 文化振興について
- 2 エゾシカの有効活用について

等について質疑、意見及び要望があり、環境生活部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、環境生活部所管に関する質疑を終結。

② 総合政策部所管に対する質疑に入り、

今津 寛史 委員（自民） から、

- 1 ドローンの利活用について
- 2 官民連携の推進について
- 3 知事の地域訪問等について
- 4 地域づくり総合交付金について
- 5 交通政策について

等について

中川 浩利 委員（民主） から、

- 1 知事の地域訪問について
- 2 個人版ふるさと納税等について
- 3 企業版ふるさと納税等について
- 4 地域づくり総合交付金について
- 5 交通政策について

等について質疑、意見及び要望があり、総合政策部長他から答弁があつて、議事進行の都合により散会。

■11月14日（火） 開議 午前10時

閉会 午後4時45分

第2委員会室

第1分科委員長

清水 拓也（自民）

① 総合政策部所管に対する質疑を継続し、

角田 一 委員（自民） から、

- 1 北海道 Society 5.0の推進について
- 2 北海道型ワーケーションの普及・促進について

3 北海道立総合研究機構について

4 ICTツールの利活用について

等について

赤根 広介 委員（結志） から、

- 1 交通物流政策について

等について

寺島 信寿 委員（公明） から、

- 1 北海道立総合研究機構について
- 2 地方空港の活性化について
- 3 交通政策について
- 4 政策評価等について

等について質疑、意見及び要望があり、総合政策部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、総合政策部所管に関する質疑を終結。

② 総務部所管に対する質疑に入り、

林 祐作 委員（自民） から、

- 1 財政運営について
- 2 人事行政について

等について

小泉 真志 委員（民主） から、

- 1 原子力環境センターについて

等について

滝口 直人 委員（自民） から、

- 1 防災対策について
- 2 道内私立学校の耐震化について

等について

梶谷 大志 委員（民主） から、

- 1 行財政対策について
- 2 道有財産の在り方について

等について

角田 一 委員（自民） から、

- 1 指定管理者制度について
- 2 内部統制制度について
- 3 S m a r t 道庁の取組について等について

赤根 広介 委員（結志） から、

- 1 行財政運営について
- 2 防災減災について等について

寺島 信寿 委員（公明） から、

- 1 固定資産の維持管理等について
 - 2 未利用地の活用について
- 等について質疑、意見及び要望があり、総務部長兼北方領土対策本部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、総務部所管に関する質疑を終結。

第 2 分科会

■ 9月27日（水） 開会 午後 5 時56分
散会 午後 6 時 4 分
第 3 委員会室
第 2 分科委員長
久保秋 雄太（自民）

- ① 分科委員長に久保秋雄太委員（自民）、分科副委員長に鈴木一磨委員（民主）を選出。
- ② 審査の方法、審査日程、質疑の方法等、理事会の設置、分科委員の異動等、分科委員外委員及び委員外議員の発言の取扱い、議席、次回分科会の開催予定について決定。
理事に、村田光成委員（自民）、木葉淳委員（民主）、白川祥二委員（結志）、中野渡志穂委員（公明）を選出。

■ 10月 5 日（木） 開議 午後 3 時40分
散会 午後 3 時41分
第 3 委員会室
第 2 分科委員長
久保秋 雄太（自民）

- ① 配付の資料のとおり付託議件の審査日程及び質疑の方法等を決定。

■ 11月10日（金） 開議 午前10時 1 分
散会 午後 5 時30分
第 3 委員会室
第 2 分科委員長
久保秋 雄太（自民）

- ① 建設部所管に対する質疑に入り、
武市 尚子 委員（自民） から、

- 1 道営住宅について
- 2 道路橋における老朽化対策の取組について
- 3 災害復旧について
- 4 北の住まいるタウンの取組について等について

木葉 淳 委員（民主） から、

- 1 道営住宅について
- 2 公共土木施設の維持管理について等について

白川 祥二 委員（結志） から、

- 1 道路事業予算の確保・効率的な予算執行について
- 2 雨竜川における治水対策について等について

真下 紀子 委員（共産） から、

- 1 建設業の下請状況及び担い手不足対策等について
- 2 道営住宅等について等について質疑、意見及び要望があり、建設部長他から答弁があつて、建設部所管に関する質疑を終結。

- ② 水産林務部所管に対する質疑に入り、

太田 憲之 委員（自民） から、

- 1 水産分野の物価高騰対策について
- 2 サケ増殖事業について
- 3 赤潮による被害対策について
- 4 道産水産物の輸出拡大について等について

平出 陽子 委員（民主） から、

- 1 北海道水産業の推移について等について

村田 光成 委員（自民） から、

- 1 林業分野の物価高騰対策について
- 2 林業普及指導事業について
- 3 森林環境譲与税について
- 4 胆振東部地震で被災した森林の再生について等について

白川 祥二 委員（結志） から、

- 1 北海道胆振東部地震災害からの復旧・復興について
- 2 道産水産物の輸出促進について等について

真下 紀子 委員（共産） から、

- 1 道産木材の活用等について等について質疑、意見及び要望があり、水産林務部長他から答弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、水産林務部所管に関する質疑を終結。

③ **農政部所管に対する質疑**に入り、

水間 健太 委員（自民） から、

- 1 農業農村整備事業の実施状況について
- 2 物価高騰対策などについて
- 3 中山間地域等直接支払事業について
- 4 高病原性鳥インフルエンザについて等について

鈴木 一磨 委員（民主） から、

- 1 農業技術職員体制について
- 2 農業政策について
- 3 農地・農業用施設に係る災害対策等について
- 4 高病原性鳥インフルエンザの対応について
- 5 酪農支援等について等について質疑、意見及び要望があり、農政部長他から答弁があって、議事進行の都合により散会。

■11月13日（月） 開議 午前10時1分
散会 午後5時3分
第3委員会室
第2分科委員長
久保秋 雄太（自民）

① **農政部所管に対する質疑**を継続し、

白川 祥二 委員（結志） から、

- 1 農政部予算の決算状況について
- 2 農業農村整備について
- 3 本道農業生産技術と品種改良等について等について

中野渡 志穂 委員（公明） から、

- 1 食料自給率について
- 2 女性農業者の活躍支援について
- 3 道内農業分野における外国人材の受入れ状況などについて

4 種苗法について

5 酪農対策について等について

真下 紀子 委員（共産） から、

1 鳥獣被害対策等について

等について質疑、意見及び要望があり、農政部長他から答弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、農政部所管に関する質疑を終結。

② **経済部所管に対する質疑**に入り、

武市 尚子 委員（自民） から、

1 コロナ禍における物価高騰等緊急経済対策について

2 観光振興について

等について

鈴木 一磨 委員（民主） から、

1 契約事務処理の対応等について

2 新型コロナウイルス対策関連事業について

3 観光振興について

4 エネルギー政策等について

5 物価高騰対策等について

等について

太田 憲之 委員（自民） から、

1 事業継承について

2 外国人材について

等について

白川 祥二 委員（結志） から、

1 価格高騰対策事業等における多額の不用額について

2 ゼロゼロ融資について

等について

中野渡 志穂 委員（公明） から、

1 女性の就業支援について

2 中小企業支援について

3 食の販路拡大について

等について

真下 紀子 委員（共産） から、

1 雇用対策について

2 半導体産業誘致等について

3 観光政策について

等について質疑、意見及び要望があり、経済部長他から答弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、経済部所管に関する質疑を終結。

■11月14日（火） 開議 午前10時
閉会 午後4時8分
第3委員会室
第2分科委員長
久保秋 雄太（自民）

決算特別委員会

■11月15日（水） 開議 午前10時1分
閉会 午後6時8分
第1委員会室
委員長 三好 雅（自民）

① **教育委員会所管に対する質疑**に入り、
武市 尚子 委員（自民）から、

- 1 新型コロナウイルス感染症について
 - 2 働き方改革について
- 等について

木葉 淳 委員（民主）から、

- 1 障がい者雇用について
 - 2 特別支援学校高等部の実習用設備について
 - 3 公立高等学校配置計画について
 - 4 免許外指導について
 - 5 研修に係る旅費について
 - 6 教職員の確保について
- 等について

水間 健太 委員（自民）から、

- 1 定時制高校について
 - 2 学校施設の整備について
 - 3 特別支援教育センターについて
 - 4 キャリア教育について
- 等について

平出 陽子 委員（民主）から、

- 1 インクルーシブ教育について
 - 2 教職員の働き方改革について
- 等について

白川 祥二 委員（結志）から、

- 1 学校等の施設整備について
 - 2 農業高校の取組について
- 等について

中野渡 志穂 委員（公明）から、

- 1 特別支援学校について
 - 2 生徒指導上の諸課題について
- 等について

真下 紀子 委員（共産）から、

- 1 生理用品の設置等について
 - 2 教職員の懲戒処分等について
 - 3 特別支援教育等について
- 等について質疑、意見及び要望があり、教育長他から答弁があつて、教育委員会所管に関する質疑を終結。

① 各分科委員長から、それぞれ分科会における審査の経過について報告。

② 本委員会及び各分科会において保留された事項について、**知事に対する総括質疑**に入り、
滝口 直人 委員（自民）から、

- 1 知事の地域訪問等について
 - 2 外国人材について
 - 3 介護人材の確保について
 - 4 事業承継について
 - 5 スポーツ振興について
 - 6 ヒグマ対策について
 - 7 道産水産物の輸出拡大について
 - 8 コロナ禍における物価高騰等緊急経済対策について
 - 9 新型コロナウイルス感染症対策について
- 等について

淵上 綾子 委員（民主）から、

- 1 委託契約について
 - 2 行財政対策について
 - 3 道有財産の在り方について
 - 4 知事の地域訪問について
 - 5 個人版ふるさと納税等について
 - 6 交通政策について
 - 7 新型コロナウイルス対策関連事業について
 - 8 道立高等看護学院における看護師養成について
 - 9 生活困窮者支援について
 - 10 物価高騰対策等について
 - 11 酪農支援等について
 - 12 人権施策について
 - 13 野生鳥獣被害対策について
- 等について

赤根 広介 委員（結志）から、

- 1 江差高等看護学院について
- 2 障がい者施策について
- 3 （株）シグマスタッフによる委託料過請求事案について

- 4 鳥獣対策について
 - 5 行財政運営について
 - 6 ゼロゼロ融資について
- 等について

寺島 信寿 委員（公明） から、

- 1 北海道立総合研究機構について
 - 2 文化振興について
 - 3 地方空港の活性化について
- 等について

真下 紀子 委員（共産） から、

- 1 観光政策について
- 2 半導体産業誘致等について

等について質疑、意見及び要望があり、知事から答弁があつて、総括質疑を終結。

- ③ 付託議案に対する意見調整は、理事会で行うことに決定。
- ④ 理事会において付託議案に対する意見調整の結果、報告第1号、第2号及び第5号については、意見の一致を見るに至らなかった旨の報告の後、報告第1号、第2号及び第5号を問題とし、真下紀子委員（共産）から反対討論があつて討論終結。
採決に入り、報告第1号、第2号及び第5号を問題とし、起立採決の結果、起立多数によりいずれも認定議決とすることに決定。
報告第3号、第4号及び第6号問題とし、いずれも認定議決とすることに異議なく決定。
- ⑤ 付託議案に対する委員長報告文については、委員長に一任することに決定。
- ⑥ 委員長から、付託議案に対する審議終了の挨拶があり閉会。

資 料

令和5年提出案件の議決状況

知事提出案件

定例会	提出件数					計	議決件数							報告のみ	計
	予算	条例	その他議案	諮問	報告		原案可決	承認議決	同意議決	認定議決	意見を付し認定議決	棄却すべき旨答申	継続審査		
1 定	33	28	9	—	3	73	68	—	2	—	—	—	—	3	73
1 臨	1	1	2	—	3	7	1	1	2	—	—	—	—	3	7
2 定	8	12	6	—	7	33	23	—	3	—	—	—	—	7	33
3 定	4	4	20	—	9	37	20	—	2	—	—	—	6	9	37
4 定	6	11	5	—	6(6)	28(6)	21	—	1	(6)	—	—	—	6	28(6)
合計	52	56	42	—	28(6)	178(6)	133	1	10	(6)	—	—	6	28	178(6)

注：() 内は継続審査に係る議決件数を示し、外数である。

議員又は委員会提出案件

定例会	提出件数				計	議決件数				計
	会議案	決議案	意見案	動議		原案可決	否決	継続審査	修正議決	
1 定	1	1	3	—	5	5	—	—	—	5
1 臨	1	7	2	—	10	10	—	—	—	10
2 定	—	—	7	1	8	7	1	—	—	8
3 定	—	—	6	—	6	6	—	—	—	6
4 定	—	—	5	—	5	5	—	—	—	5
合計	2	8	23	1	34	33	1	—	—	34

令和5年請願の審査状況

定例会	前会からの継続審査	新規受理	採 択	不 採 択	審議未了	議決不要	取 下 げ	継続審査
1 定	33	4	—	—	36	—	1	—
1 臨	—	—	—	—	—	—	—	—
2 定	—	6	—	—	—	—	—	6
3 定	6	4	—	—	—	—	—	10
4 定	10	4	—	—	—	—	—	14
合計		18	—	—	36	—	1	

注：議決不要、取下げの件数のうち、閉会中に処理したものは直近の定例会に含む。

令和5年議員又は委員会提出案件一覧

会 議 案

定例会	番号	件 名	提 出 者	提 出 日 年 月 日	議 決 日 年 月 日	議 決 状 況
1 定	1	北海道議会会議規則の一部を改正する規則案	議会運営委員長 村木 中	5. 3. 8	5. 3. 8	原案可決
1 臨	1	北海道議会委員会条例の一部を改正する条例案	村田 憲俊 議員ほか13人	5. 5. 16	5. 5. 16	原案可決

決 議 案

定例会	番号	件 名	提 出 者	提 出 日 年 月 日	議 決 日 年 月 日	議 決 状 況
1 定	1	朝鮮民主主義人民共和国のミサイル発射に抗議する決議	三好 雅 議員ほか4人	5. 2. 21	5. 2. 21	原案可決
1 臨	1	産炭地域振興・エネルギー調査特別委員会設置に関する決議	村田 憲俊 議員ほか13人	5. 5. 16	5. 5. 16	原案可決
	2	北方領土対策特別委員会設置に関する決議	村田 憲俊 議員ほか13人	5. 5. 16	5. 5. 16	原案可決
	3	新幹線・総合交通体系対策特別委員会設置に関する決議	村田 憲俊 議員ほか13人	5. 5. 16	5. 5. 16	原案可決
	4	人口減少問題・地方分権改革等調査特別委員会設置に関する決議	村田 憲俊 議員ほか13人	5. 5. 16	5. 5. 16	原案可決
	5	子ども政策調査特別委員会設置に関する決議	村田 憲俊 議員ほか13人	5. 5. 16	5. 5. 16	原案可決
	6	食と観光調査特別委員会設置に関する決議	村田 憲俊 議員ほか13人	5. 5. 16	5. 5. 16	原案可決
	7	北海道地方路線問題調査特別委員会設置に関する決議	村田 憲俊 議員ほか13人	5. 5. 16	5. 5. 16	原案可決

意 見 案

定例会	番号	件 名	提 出 者	提 出 日 年 月 日	議 決 日 年 月 日	議 決 状 況
1 定	1	防災・減災、国土強靱化対策の着実な推進を求める意見書	三好 雅 議員ほか4人	5. 3. 7	5. 3. 8	原案可決
	2	準抗告の申立て及び保釈請求における法令手続の見直しを求める意見書	三好 雅 議員ほか4人	5. 3. 7	5. 3. 8	原案可決
	3	性的少数者に関する国民の理解増進等に関する意見書	三好 雅 議員ほか4人	5. 3. 7	5. 3. 8	原案可決
1 臨	1	生涯を通じた歯科健診の実現を求める意見書	太田 憲之 議員ほか5人	5. 5. 17	5. 5. 17	原案可決
	2	学校給食の無償化を求める意見書	太田 憲之 議員ほか5人	5. 5. 17	5. 5. 17	原案可決
2 定	1	地方財政の充実・強化に関する意見書	太田 憲之 議員ほか5人	5. 7. 13	5. 7. 14	原案可決
	2	薬剤耐性菌感染症の蔓延防止への取組体制の強化を求める意見書	保健福祉委員長 畠山 みのり	5. 7. 13	5. 7. 14	原案可決
	3	ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書	水産林務委員長 桐木 茂雄	5. 7. 13	5. 7. 14	原案可決

定例会	番号	件名	提出者	提出年月日	議決年月日	議決状況
2定	4	国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書	建設委員長 丸岩 浩二	5. 7. 13	5. 7. 14	原案可決
	5	義務教育の機会均等の確保と教育予算の確保・拡充を求める意見書	文教委員長 大越 農子	5. 7. 13	5. 7. 14	原案可決
	6	私学助成制度に係る財源措置の充実強化に関する意見書	文教委員長 大越 農子	5. 7. 13	5. 7. 14	原案可決
	7	特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書	文教委員長 大越 農子	5. 7. 13	5. 7. 14	原案可決
3定	1	A L P S 処理水の海洋放出に伴う影響への確実な対応を求める意見書	太田 憲之 議員ほか4人	5. 9. 12	5. 9. 12	原案可決
	2	子ども関連施設の暑さ対策に関する意見書	太田 憲之 議員ほか5人	5. 10. 5	5. 10. 6	原案可決
	3	精神障がい者に対する公共交通機関の運賃割引制度の適用を求める意見書	太田 憲之 議員ほか5人	5. 10. 5	5. 10. 6	原案可決
	4	刑事訴訟法の再審規定（再審法）の改正を求める意見書	太田 憲之 議員ほか5人	5. 10. 5	5. 10. 6	原案可決
	5	ブラッドパッチ療法（硬膜外自家血注入療法）に対する適正な診療上の評価等を求める意見書	保健福祉委員長 畠山 みのり	5. 10. 5	5. 10. 6	原案可決
	6	北方領土問題の解決促進等を求める意見書	北方領土対策特別委員長 吉田 祐樹	5. 10. 5	5. 10. 6	原案可決
4定	1	防災・減災、国土強靱化対策のさらなる推進を求める意見書	太田 憲之 議員ほか5人	5. 11. 28	5. 11. 28	原案可決
	2	私立専修学校等における専門的職業人材の育成機能の強化等を求める意見書	太田 憲之 議員ほか5人	5. 12. 13	5. 12. 14	原案可決
	3	将来にわたり安全安心な医療・介護制度の提供を求める意見書	保健福祉委員長 畠山 みのり	5. 12. 13	5. 12. 14	原案可決
	4	認知症との共生社会の実現を求める意見書	保健福祉委員長 畠山 みのり	5. 12. 13	5. 12. 14	原案可決
	5	食品ロス削減への国民運動のさらなる推進を求める意見書	食と観光調査特別委員長 中川 浩利	5. 12. 13	5. 12. 14	原案可決

動 議

定例会	件名	提出者	提出年月日	議決年月日	議決状況
2定	議案第1号令和5年度北海道一般会計予算については撤回し、組替えの上再提出を求める動議	梶谷 大志 議員ほか4人 (賛成者 5名)	5. 7. 13	5. 7. 14	否 決

令和5年請願一覧（第2回定例会以降）

（継審＝継続審査、議不＝議決不要、不採＝不採択、取下＝取下げ）

受 理 号	件 名	受 理 年 月 日	付 託 年 月 日	付 託 委 員 会	審 査 結 果
1	新登別大橋への高欄設置についての件	5. 6. 13	5. 6. 22	保健福祉	2定継審 3定継審 4定継審
2	特定放射性廃棄物最終処分場選定に係る概要調査に反対する決議等を求める件	5. 6. 15	5. 6. 22	産炭地域振興・エネルギー調査	2定継審 3定継審 4定継審
3	北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査反対及び最終処分法を見直すよう国に求める件	5. 6. 15	5. 6. 22	産炭地域振興・エネルギー調査	2定継審 3定継審 4定継審
4	北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査反対及び最終処分法見直しを求める件	5. 6. 16	5. 6. 22	産炭地域振興・エネルギー調査	2定継審 3定継審 4定継審
5	北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査中止及び最終処分地の受入れをしないことを求める件	5. 6. 19	5. 6. 22	産炭地域振興・エネルギー調査	2定継審 3定継審 4定継審
6	北海道のどこにも核のごみ（高レベル放射性廃棄物・特定放射性廃棄物）の最終処分場を設置しないよう国に求める意見書提出を求める件	5. 6. 27	5. 7. 5	産炭地域振興・エネルギー調査	2定継審 3定継審 4定継審
7	地層処分・核燃料サイクル政策の見直しを国に求める決議についての件	5. 7. 21	5. 9. 12	産炭地域振興・エネルギー調査	3定継審 4定継審
8	寿都町・神恵内村で行われている特定放射性廃棄物の最終処分地選定に向けた文献調査から概要調査への移行に反対する決議を求める件	5. 7. 21	5. 9. 12	産炭地域振興・エネルギー調査	3定継審 4定継審
9	「東京電力福島第一原子力発電所で発生し、多核種除去システムにより処理された汚染水を海洋放出するとの政府方針の撤回、もしくは海洋放出の即時中止を政府に求める意見書」の提出を求める件	5. 8. 15	5. 9. 12	産炭地域振興・エネルギー調査	3定継審 4定継審
10	発電施設設置に関する北海道独自のガイドラインの作成及び条例制定を求める件	5. 9. 13	5. 9. 27	産炭地域振興・エネルギー調査	3定継審 4定継審
11	「福島第一原発のALPS処理水の海洋放出を直ちに中止し、処理水減容の抜本的対策を求める意見書」の提出を求める件	5. 11. 22	5. 11. 28	産炭地域振興・エネルギー調査	4定継審
12	ゆたかな私学教育の実現を求める私学助成に関する件	5. 12. 1	5. 12. 5	文 教	4定継審
13	私立学校の保護者負担を軽減するとともに教育環境の改善のための私学助成を充実することを求める件	5. 12. 1	5. 12. 5	文 教	4定継審
14	私立学校生徒の学費無償化を求める件	5. 12. 1	5. 12. 5	文 教	4定継審

11月の出来事

- 5日 ○プロ野球日本シリーズ第7戦が、大阪市の京セラドーム大阪で行われ、阪神がオリックスに7対1で勝って対戦成績を4勝3敗とし、1985年以来となる38年ぶり2回目の日本一となった。日本シリーズが、関西のチーム同士の対戦となったのは、59年ぶり。
- 11日 ○日本国内のクレジットカード決済システムを担うJCBの子会社「日本カードネットワーク」でシステムトラブルが発生し、JCB以外のクレジットカードも含めて約半日、決済できない状態が続いた。トラブルは午後9時前に解消したが、日本カードネットワークは2017年と19年にもシステム障害でカードが使えないトラブルを起こし、19年には経済産業省が再発防止を要請していた。
- 17日 ○エンゼルスの大谷翔平が、2年連続での満票MVPを獲得した。記者投票で30人中30人が大谷翔平に1位投票。2年連続での満票でのMVP獲得はメジャーリーグ史上初。大谷翔平は今シーズン投手で10勝、打者でホームラン44本を放つ活躍。けがの影響で来季は打者のみで出場する予定。
- 17日 ○両親に対する自殺ほう助の罪に問われた市川猿之助被告に、東京地裁は懲役3年、執行猶予5年の実刑判決を言い渡した。市川猿之助被告は、松竹（歌舞伎の興行会社）を通じて「両親や歌舞伎関係者に言い表せない罪を感じている」と謝罪した。松竹は「今後も本人を支えていきたい」と声明。
- 18日 ○創価学会の名誉会長・池田大作氏が、老衰で亡くなった。享年95歳。池田大作氏は1960年に宗教団体「創価学会」の3代目会長に就任。仏教の流れを汲む一宗教団体に過ぎなかった創価学会を、日本最大規模の宗教団体に成長させた。創価学会が支持する国政政党・公明党の立ち上げにも関わった。
- 21日 ○自民党の5つの派閥の政治団体が政治資金パーティーに20万円を超える支出をし
- た団体の名前など、合わせておよそ4000万円分を収支報告書に記載していなかったとして、大学教授が派閥の会計責任者らに対する政治資金規正法違反の疑いで告発状を東京地方検察庁に提出。東京地検特捜部が5つの派閥の団体の担当者に任意の事情聴取を行う。
- 27日 ○LINEヤフーが提供する無料通信アプリ「LINE」の利用者情報など40万件超が流出した恐れがあることが判明。流出は今年10月頃で、大株主の韓国IT大手ネイバーが受けたサイバー攻撃の影響で、LINEヤフーのサーバーも攻撃を受けたとみられる。利用者の氏名やクレジットカード番号など、個人を特定する情報は含まれていない模様。
- 28日 ○日本テレビ系列の日本海テレビ(鳥取県)が、「24時間テレビ」の寄付金を10年にわたり着服していた幹部職員を懲戒解雇した。「24時間テレビ」の寄付金264万円ほか、会社の売上金など合計1118万円を着服していた。職員は経理担当で、金庫の鍵を管理する立場だった。
- 29日 ○米軍の輸送機「オスプレイ」が鹿児島県屋久島の東方沖に墜落。1人死亡、7人が行方不明。日本国内におけるオスプレイの死亡事故は初めて。木原防衛相は米軍に対して当面の間のオスプレイ飛行停止を要請。自衛隊に導入されるオスプレイも飛行を見合わせる。
- 30日 ○札幌市中央区に、複合商業施設「ココノススキノ」が開業した。食品スーパーや朝から営業するカフェなど計57店舗が出店。夜の繁華街のイメージが強いススキノ地区の中心で、ランチ需要やファミリー層を取り込み、日中の新たなにぎわいづくりも狙う。地上18階、地下2階で市営地下鉄すすきの駅直結。5～7階には大型映画館「TOHOシネマズすすきの」が入る。7～18階のホテルは来年1月16日にオープンする。そのほかのテナントも順次開店し、全館開業時には85店舗が入る。

12月の出来事

- 1日 ○自民党の最大派閥「清和政策研究会」安倍派が、所属する議員がパーティー券の販売ノルマを超えて集めた分の収入を議員側にキックバックし、派閥の政治資金収支報告書に収入や支出として記載していなかった疑いがあることが判明。議員側にキックバックされた資金の総額は去年までの5年間で数億円に上るとみられる。
- 6日 ○大麻草原料の医薬品の利用を認める改正大麻取締法が6日の参院本会議で可決、成立した。2024年にも施行する。使用罪も新たに創設し、乱用対策を強化する。現行法では大麻の所持や栽培の禁止にとどまっていて、使用を罰する規定は無かった。大麻の主要成分の一つであるカンナビジオールは害がほとんどなく、海外では抗てんかん剤として利用されている。日本でも治験が実施されており、法改正で医療現場で実際に利用できるようになる。
- 7日 ○函館市の海岸の広い範囲で、大量のイワシやサバが打ち上げられているのが見つかった。廃棄対象となる死骸は約1200トンにのぼる見通しで、市は道渡島総合振興局、漁業関係者と合同で、9日から計約90トンを手作業で回収してきた。12日からは重機を投入し、27日に回収作業を終了。道立総合研究機構函館水産試験場によると「マイワシは本州へ南下する時期で、魚の群れが何らかの原因で低水温帯に入ってしまった、弱って死んだ可能性がある」とみている。
- 10日 ○大谷翔平がロサンゼルス・ドジャース移籍を発表、契約金は10年総額1015億円（7億米ドル）。メジャーリーグの契約金として、また、他のスポーツを含めた米国プロ・スポーツの契約金としても歴代1位。ドジャースはエンゼルスと同じくカリフォルニア州のロサンゼルス市に本拠地がある野球チーム。
- 13日 ○世界平和統一家庭連合（旧統一教会）の被害者救済のための特例法は、13日の参院本会議で可決、成立した。3年間の時
- 限立法で、教団が被害者救済の原資となる財産を解散命令に備えて海外などに移転するのを防ぐため、監視を強化するのが目的。解散命令請求が出された宗教団体を対象に、管轄行政機関へ、不動産処分は1カ月前までに通知、財産目録は3カ月ごとに提出するよう義務付ける。
- 19日 ○国際オリンピック委員会（IOC）は11月下旬、冬季五輪開催地を30年はフランス、34年は米ソルトレークシティーに内定。38年は27年までスイスと優先的に協議することを決めた。2038年までの冬季五輪・パラリンピック札幌招致の可能性が実質的に消滅したことを受け、札幌市は、日本オリンピック委員会（JOC）や地元経済界、競技団体、関係自治体との意見交換会を市内で開いた。秋元克広市長は「現在の招致活動は停止せざるを得ない」と正式に表明した。出席者からは異論は出ず、14年に始まった五輪招致活動の停止が決まった。
- 22日 ○政府は、今の健康保険証を2024年12月2日に廃止することを閣議決定。廃止後も最長1年間は猶予期間として今の保険証が利用でき、「マイナ保険証」を持っていない人には代わりとなる「資格確認書」を発行する。
- 26日 ○井上尚弥が、バンタム級（体重52kg～53kg）に続き、スーパーバンタム級（体重53kg～55kg）の統一王座を獲得。2階級での統一王座獲得は日本人初。プロボクシング全体で見ても史上2人目の快挙。プロボクシングには世界4つの団体があり、同4団体のトップ同士の試合に全勝利すると統一王者と認定される。
- 29日 ○東証の今年最後の取引が行われ、日経平均株価は終値33,464円に。今年はじめは25,716円だったが、コロナ明け、インバウンド、円安好業績などプラス要因が相まり1年を通して株価上昇傾向にあった。年末最終日に日経平均株価が3万円台をキープしたのは1989年以来34年ぶり。

その先の、道へ。北海道

北海道議会時報
第75巻第5号



編集 北海道議会事務局政策調査課

〒060-0002

札幌市中央区北2条西6丁目

TEL 011-204-5691

E-Mail gikai.seisaku1@pref.hokkaido.lg.jp

発行 令和6年（2024年）3月29日